

# オリンピック・パラリンピック関連事業一覧表

別添資料

## (1) 専門部会別事業数

	部会	主な担当課 (★部会長 ☆副部会長)	事業数	
			機運醸成	レガシー
1	スポーツ・健康	★スポーツ振興課、☆こころとからだの健康づくり課、地域調整課、地域包括ケア推進課 等	24	16
2	文化・教育	★教育政策課、☆地域文化課、地域調整課、教育指導課、子ども政策課 等	28	16
3	まちづくり	★地域調整課、☆企画調整課、危機管理課、環境政策課、生活環境保全課 等	7	42
4	経済・観光	★産業政策課、産業振興課	16	5
5	広報・広聴	★報道広報課、シティプロモーション課、区政情報課、区民の声相談課 等	16	10
計			180	

## (2) 機運醸成・レガシー事業別事業数

	事業区分	事業定義	事業数
1	機運醸成事業	2020大会に向けて、イベント等で区民の大会機運を盛り上げていく事業	91
2	レガシー事業	スポーツ、文化、健康、教育、安全・安心など2020大会を契機に事業を加速し、10年後、20年後のあだちに繋がる事業	89
計			180

## (3) 令和3年度事業規模別事業数

東京2020大会延期及び新型コロナウイルス感染症の影響など、事業実施状況を調査し、以下のとおり分類

	令和3年度 事業結果	内容	事業数
1	継続	令和2年度から継続して実施	86
2	縮小	予算・規模等を縮小して実施	8
3	復活	令和2年度は中止となったが、3年度に実施	13
4	新規	令和3年度の新規事業	5
5	中止	大会延期、コロナ禍等で中止	44
6	終了	令和2年度までに終了した事業	24
計			180

※ 関連事業一覧の並び順

次ページ以降のソート順は以下のとおり

- (1) 専門部会別
- (2) 機運醸成・レガシー別
- (3) 担当部・室
- (4) 令和3年度事業結果

No.	事業名	目的・概要	令和3年度実施内容	令和3年度事業結果	令和4年度以降の方向性	事業分類 (機運・レガシー)	分野 (5専門部会)	担当部・室・局	担当課	平成30年度(2018)	令和元年度(2019)	令和2年度(2020)	令和3年度(2021)
1	オランダ連携プロジェクト Game Changerへ バラスポーツで 社会を変える～	オランダオリンピック委員会・スポーツ連合(NOC+NSF)と足立区・江戸川区・西東京市の3自治体がバラスポーツを活用した社会課題解決の連携協力覚書に調印。子どものたくましく生きる力を培い、共生社会の推進を目指す	オランダとオンラインを活用したミーティングを継続 2021年6月21日、地域のスポーツ指導者、体育施設職員等を対象に知的障がい児のコーフボール指導についてオンライン講演会を実施 2021年6月29日、花畑中学校にて、生徒会の生徒6名と教職員、経営戦略推進担当課職員がマルレーネ選手やリタ氏等とオンライン交流会を実施、生徒達は事前に全校生徒にアンケートをとり、共生社会実現に向けての意見交換を行った	継続	あだちスポーツコンシェルジュの運営等、スポーツを通じた障がい者のスポーツ参加を目指す オランダ大使館との連携を検討していく ※ Game Changerプロジェクト事業は令和3年度で終了	機運醸成	スポーツ・健康	政策経営部	経営戦略推進担当課 スポーツ振興課 教育指導課	■6月連携事業実施 リタ氏、マヨライン氏、ドルフ氏(障がい者スポーツ指導者)来日 ・小中学校8校、特別支援学校3校の教員向け講習会・コーフボール体験会 ・足立特別支援学校生徒対象コーフボール体験会 ・地域のスポーツ指導者向け障がい者スポーツワークショップ、コーフボール体験会 ■7月連携事業実施 マルレーネ選手(パラ陸上)、リタ氏来日 ・小中学校8校、特別支援学校3校児童・生徒講演会・体験会 ・地域のスポーツ指導者・体育関連施設・障がい者団体等向け障がい者スポーツワークショップ ■11月連携事業実施 グルト・ヤン選手(パラ陸上)、ヘレーン氏、リタ氏(障がい者スポーツ専門家)来日 ・小中学校2校、特別支援学校1校児童・生徒の講演会・体験会 ・帝京科学大学学生の講演会 ・地域のスポーツ指導者・体育関連施設・障がい者団体等向け障がい者スポーツワークショップ	■7月連携事業実施 マルレーネ選手(パラ陸上)、リタ氏来日 ・小中学校8校、特別支援学校3校児童・生徒講演会・体験会 ・地域のスポーツ指導者・体育関連施設・障がい者団体等向け障がい者スポーツワークショップ ■11月連携事業実施 グルト・ヤン選手(パラ陸上)、ヘレーン氏、リタ氏(障がい者スポーツ専門家)来日 ・小中学校2校、特別支援学校1校児童・生徒の講演会・体験会 ・帝京科学大学学生の講演会 ・地域のスポーツ指導者・体育関連施設・障がい者団体等向け障がい者スポーツワークショップ	コロナ禍の影響によりオランダ来日中止	コロナ禍の影響により、オランダとの交流中止
2	東京2020オリンピック聖火リレー	・2020年7月19日(日)を予定していたが、大会延期に伴い、2021年7月18日(日)に延期 ・聖火リレールート：竹の塚交差点から足立市場まで、国道4号上り約6kmを予定 ・最終ランナーの到着を祝うセレブレーションを足立市場で実施 ・東京2020オリンピック聖火リレーにあわせて、区民が参加できる一体感のあるイベントを実施して機運醸成を図る	・新型コロナウイルス感染症拡大のため、公道での聖火リレーが中止となり、セレブレーション会場で無観客で点火セレモニーを実施 ・参加できなかったサポーターランナー及びボランティアへは、別途撮影会や美化活動を行った ・区独自の河川敷イベントは新型コロナウイルス感染症蔓延のため中止	復活	令和3年度で終了	機運醸成	スポーツ・健康	政策経営部	経営戦略推進担当課	—	聖火リレー同時開催の河川敷イベント委託プロポーザル実施、新型コロナウイルスのため契約前に決定を取り消し ※コロナ禍のため河川敷イベントは行わないこととした	大会延期に伴い延期	・7/18オリンピック聖火リレー コロナ禍のため公道のランナー走行中止 ・足立市場で点火セレモニー実施(サポーターランナー20名、ボランティア648名の活動も中止) ・サポーターランナーと区長の写真撮影会実施 ・ボランティア648名のうち、希望者で清掃活動を実施(31組参加)
3	東京2020パラリンピック聖火リレー	東京2020パラリンピック聖火リレーの採火式、聖火ビジット(都主催)を実施する	【採火式】 ・2021年8月20日、総合スポーツセンター小体育室 区長、議長、障がい者スポーツアスリート、総スポ職員が出席し火おこし「あだちの火」を都庁集火式会場に持ち込んだ 【聖火ビジット】 ・2021年8月21日、都立花畑学園 花畑学園の児童・生徒とその保護者限定で実施	復活	令和3年度で終了	機運醸成	スポーツ・健康	政策経営部	経営戦略推進担当課	—	—	大会延期に伴い延期	【採火式】 8月20日総合スポーツセンターで開催 参加者：16名 【聖火ビジット】 8月21日都立花畑学園で開催 参加者：70組217名 【バラ聖火リレー】 8月21日葛西臨海公園で点火セレモニー 大兼氏が聖火ランナーとして走行

No.	事業名	目的・概要	令和3年度 実施内容	令和3年度 事業結果	令和4年度 以降の方向性	事業分類 (機運・ レガシー)	分野 (5専門部 会)	担当部・室・ 局	担当課	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)
4	No limits challenge	A-Festa等において、パラリンピック競技体験を行うNo limits challengeを実施する	各イベントが中止となり、No limits challengeは誘致できなかった	中止	令和3年度で終了	機運醸成	スポーツ・健康	政策経営部	経営戦略推進担当課 観光交流協会	-	-	コロナ禍でイベントが中止となり誘致できず	コロナ禍でイベントが中止となり誘致できず
5	オリンピック・パラリンピックパブリックビューイング	区ゆかりの選手の出場試合や、人気競技についてパブリックビューイングを実施する さらに、パラリンピックではオランダ連携事業に参加したオランダの選手のパブリックビューイングを花畑地域で実施	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	中止	令和3年度で終了	機運醸成	スポーツ・健康	政策経営部 生涯学習支援室	経営戦略推進担当課 スポーツ振興課	-	-	大会延期により中止	コロナ禍により中止
6	吹かせオリパラの風！住区センター児童館事業	オリンピック、パラリンピックにちなんだ行事や工作を行う中で、スポーツやいろいろな国への興味や関心を広げる	オリンピック、パラリンピックにちなんだ行事や工作を行った	継続	令和3年度で終了	機運醸成	スポーツ・健康	地域のちから推進部	住区推進課	各住区センターへ説明	啓発事業を児童館で実施【51館】	啓発事業を児童館で実施【51館】	啓発事業を児童館で実施【51館】
7	チャレンジカップめざせ！！金メダル鹿浜いきいき館事業	オリンピック・パラリンピックの競技に見立てたゲームやクイズを行う (射撃、サッカー、バスケットボール、野球・ソフトボール、ボートなど)	オリンピック・パラリンピックの競技をゲームやクイズ形式で行い、興味関心をもつ機会を作る(緊急事態宣言のため、10月に延期)	復活	令和3年度で終了	機運醸成	スポーツ・健康	地域のちから推進部	住区推進課	-	プレ実施	新型コロナウイルスにより中止	10月23日実施 参加人数 子ども 12人 乳幼児 1人 計 13人
8	チャレンジカップ自己申告記録王者決定戦鹿浜いきいき館事業	自分の特技をみんなの前で披露する 同じ特技の持ち主が記録を競い合う 競技種目は大人も子どももできる、スポーツスタッキング・カブラ・卓球・缶積み・豆移し・後走り・マンカラなど	緊急事態宣言のため、事業中止	中止	令和3年度で終了	機運醸成	スポーツ・健康	地域のちから推進部	住区推進課	準備	プレ実施	緊急事態宣言のため、事業延期	緊急事態宣言のため、事業中止
9	吹かせオリパラの風！住区センター悠々館事業	オリンピックの応援のうちわを作り、うちわを使いながら住区センターで観戦応援する 好きな競技を応援することで、気持ちの活性化を図り、元気になってもらう	新型コロナウイルス感染症対策の観点から中止	中止	令和3年度で終了	機運醸成	スポーツ・健康	地域のちから推進部	住区推進課	各住区センターへ説明	準備	大会延期に伴い事業延期	緊急事態宣言のため、事業中止
10	熱中症対策事業みんなでオリパラを応援しよう！	熱中症対策事業の一環として、悠々館の大広間で涼みながら応援グッズを作成し、オリンピック・パラリンピックの試合を観戦し応援する	緊急事態宣言のため、施設利用の自粛により実施できなかった	中止	令和3年度で終了	機運醸成	スポーツ・健康	地域のちから推進部	住区推進課	各住区センターへ説明	準備	大会延期に伴い事業延期	緊急事態宣言のため、事業中止
11	オリパラを学ぼう鹿浜いきいき館事業	大会前にプロジェクタ、テレビ等で競技を見せ、参加者によるディスカッションを行い、競技への興味と理解を深める	緊急事態宣言のため、事業中止	中止	令和3年度で終了	機運醸成	スポーツ・健康	地域のちから推進部	住区推進課	計画、準備	計画、準備	緊急事態宣言のため、事業延期	緊急事態宣言のため、事業中止
12	スポーツ施設の官民連携事業	民間スポーツ施設（指定管理者を含む）との共催事業等の実施	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オリパラ大会期間前には実施できず 年度内での実施可能な方法を検討	継続	東京2020大会のレガシーとなる事業として、注目度の上だった競技などのアスリート、メダリストを招聘しての体験会等、事業継続を予定	機運醸成	スポーツ・健康	生涯学習支援室	スポーツ振興課	事業実施（指定管理者） 14会場 実施回数19回 延参加者数1,135名	事業実施（指定管理者） 11会場 実施回数13回 延参加者数972名	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	事業実施（指定管理者） 令和4年3月に3会場で実施予定

No.	事業名	目的・概要	令和3年度 実施内容	令和3年度 事業結果	令和4年度 以降の方向性	事業分類 (機運・ レガシー)	分野 (5専門部 会)	担当部・室・ 局	担当課	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)
13	観るスポーツ事業	様々な種目のトップアスリートやチーム、リーグを誘致し、試合観戦や選手とふれあう機会を通して、子どもたちに夢や希望を与える	新型コロナウイルス感染拡大防止のため事前申込制、観客の人数制限等開催内容を変更し実施予定 ・関東女子フットサルリーグ ・関東大学連盟バスケットボールリーグ 新型コロナウイルス感染拡大により中止 ・「3×3」	縮小	トップアスリートやリーグの誘致による試合観戦や選手による体験教室については、実施方法を工夫し継続していく 不特定多数が観戦する集客型イベント実施については、見直し 観戦方法をオンラインなど新たな方法も模索する	機運醸成	スポーツ・健康	生涯学習支援室	スポーツ振興課	■関東女子フットサルリーグin足立 【実施日】11月23日 【会場】総合スポーツセンター 【来場者】513名 ■関東女子フットサルリーグin足立 【実施日】11月24日 【会場】総合スポーツセンター 【来場者】711名	■関東女子フットサルリーグin足立 【実施日】11月23日 【会場】総合スポーツセンター 【来場者】513名 ■3×3 EXE PREMIER 2019 in 足立 【実施日】8月24日 【会場】東京電機大学 東京千住キャンパス3号館前広場 【来場者】9,632名 ■第1回 関東社会人・関東大学バスケットボールオールスターゲーム(クリスマススカップ) 【実施日】12月21日 【会場】総合スポーツセンター 【来場者】648名	■関東女子フットサルリーグin足立 【実施日】11月27日 【会場】総合スポーツセンター 【来場者】88名 ※新型コロナウイルス感染症対策のため人数制限 ■第3回 関東社会人・関東大学バスケットボールオールスターゲーム(クリスマススカップ) 【実施日】12月25日 【会場】総合スポーツセンター 【来場者】211名 ※新型コロナウイルス感染症対策のため人数制限	■関東女子フットサルリーグin足立 【実施日】11月27日 【会場】総合スポーツセンター 【来場者】88名 ※新型コロナウイルス感染症対策のため人数制限
14	みんなでラジオ体操プロジェクト	東京2020大会機運醸成と区民の健康増進を目的に足立区民体育大会『ラジオ体操』競技の開催日時に合わせて、区内6会場でラジオ体操を実施	新型コロナウイルス感染拡大により中止	中止	令和3年度で事業終了	機運醸成	スポーツ・健康	生涯学習支援室	スポーツ振興課	荒天中止	コロナ禍で中止	コロナ禍で中止	コロナ禍で中止
15	総合型地域クラブ オリンピック・パラリンピック 機運醸成事業 (フットボール教室、ボッチャ、コーフボール体験会、英会話等)	トップアスリート派遣や障がい者スポーツ体験会、英会話教室等、地域を巻き込みオリパラに絡んだスポーツ振興を目指す	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	中止	東京2020大会のレガシーとなる事業として、注目度の上だった「バラスポーツ体験」に絞り、事業継続を予定 地域でバラスポーツを楽しめる環境を醸成し、共生社会の構築の一助とする	機運醸成	スポーツ・健康	生涯学習支援室	スポーツ振興課	■U&Uクラブ フットサルチーム「フウガドールすみだ」による体験教室 376名 ■JOTOクラブ 英会話教室の実施 77名 ボッチャ体験会 32名 ■興本倶楽部 英会話教室の実施 300名 ■SUK'クラブ ボッチャ体験会 41名 ■NPO法人ASCC 車椅子テニス金メダリスト 齋田悟司氏による講演会 100名 ■SSKクラブ ボッチャ・ゴールボール体験教室 42名 ■千住ウエスト ボッチャ・卓球体験教室 553名	■U&Uクラブ フットサルチーム「ザサンキスト」による体験教室 377名 ■JOTOクラブ 英会話教室の実施 92名 ボッチャ体験会 41名 ■興本倶楽部 英会話教室の実施 228名 ■SUK'クラブ ゴールボール体験会 5名 ■SSKクラブ ボッチャ・ゴールボール体験教室 41名 ■千住ウエスト ボッチャ体験教室 610名	新型コロナウイルスにより中止	新型コロナウイルスにより中止
16	舎人公園千本桜まつりスポーツ体験イベント	東京2020大会への機運醸成と区民の運動・スポーツ活動への関心喚起を目的として、運動・スポーツ体験イベントを開催する	開催予定なし	中止	開催予定なし	機運醸成	スポーツ・健康	生涯学習支援室	スポーツ振興課	-	陸上競技場でコーフボール体験会、車いす乗車体験会を実施	新型コロナウイルスの影響でイベント中止	新型コロナウイルスの影響でイベント中止

No.	事業名	目的・概要	令和3年度 実施内容	令和3年度 事業結果	令和4年度 以降の方向性	事業分類 (機運・ レガシー)	分野 (5専門部 会)	担当部・室・ 局	担当課	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)
17	「スポーツイベント」参加者・「各種競技大会」入賞者への観戦チケットプレゼント	東京2020大会直前で開催されるジュニアスポーツ競技大会において各競技の優勝者へプレゼント及び、スポーツイベント参加者へ配布枚数：114枚 対象：ジュニアスポーツ大会優勝者と保護者	配布予定の事業開催がなくなったことによる代替対応不可	中止	事業終了	機運醸成	スポーツ・健康	生涯学習支援室	スポーツ振興課	—	—	大会延期に伴い延期	無観客開催により中止
18	「スポーツイベント」参加者への観戦チケットプレゼント	枚数：6枚 対象：総合型地域クラブの新規会員	中止	中止	事業終了	機運醸成	スポーツ・健康	生涯学習支援室	スポーツ振興課	—	—	大会延期に伴い延期	無観客開催により中止
19	介護予防教室	一般高齢者及び介護に陥るリスクの高い高齢者を対象に、要介護状態になることを予防する	はつらつ教室（屋内・プール）パークで筋トレ・ウォーキング教室	継続	継続	機運醸成	スポーツ・健康	福祉部	地域包括ケア推進課	参加を通じた住民主体による活動の拡大 パークで筋トレ実施回数683回、参加人数15,906人 ウォーキング教室実施回数54回、参加人数737人 はつらつ教室実施回数421回、参加人数843人	参加を通じた住民主体による活動の拡大 パークで筋トレ実施回数634回、参加人数13,533人 ウォーキング教室実施回数48回、参加人数712人 はつらつ教室実施回数361回、参加人数807人	参加を通じた住民主体による活動の拡大 パークで筋トレ実施回数560回、参加人数13,300人 ウォーキング教室実施回数32回、参加人数580人 はつらつ教室実施回数209回、参加人数543人	参加を通じた住民主体による活動の拡大 【上半期実績】 パークで筋トレ実施回数341回、参加人数10,661人 ウォーキング教室実施回数2回、参加人数26人 はつらつ教室実施回数48回、参加人数650人
20	日曜ファミリー学級テキストでのPR	日曜ファミリー学級のテキスト表紙に大会マークのシールを貼付し、妊婦及びパートナー等に対して大会の機運醸成を図る 2019年開始	東京2020大会開催前に、「足立区は東京2020オリンピック・パラリンピックを応援しています。」のシールを貼付したテキストを配布した	継続	特になし	機運醸成	スポーツ・健康	衛生部	保健予防課	—	年度内6回開催 106冊配布	年度内9回開催 162冊配布	年度内9回開催 112冊配布
21	指導者講習会「運動あそびと体力向上トレーニング」	幼児～成人対象のスポーツ指導現場で活かせる運動プログラムづくりの実践講習会	幼児指導編・小学生指導編と指導内容を分けて「運動あそび」の実践方法を学ぶ	継続	継続 スポーツ振興課からの受託事業	機運醸成	スポーツ・健康	生涯学習振興公社	学習事業部	年間4回 ①②…5月25日（土） 参加28人 ③④11月23日（土） 参加39人	年間4回 ①②…9月26日（土） 参加20人 ③④…2月6日（土） 参加12人	年間4回 ①②…7月3日（土） 参加14人 ③④…2月19日（土） 予定	
22	指導者講習会「運動機能向上のための指導プログラム」	高齢者対象の運動指導現場で活かせる運動プログラムづくりの実践講習会	シニア編（65～70歳）・高齢者編（75歳以上）と指導内容を分けて、運動機能向上のためのプログラムづくりを学ぶ	継続	継続 スポーツ振興課からの受託事業	機運醸成	スポーツ・健康	生涯学習振興公社	学習事業部	年間4回 ①②…7月27日（土） 参加37人 ③④2月29日（土） コロナのため中止	年間4回 ①②…11月14日（土） 参加24人 ③④…2月23日（土） 参加19人	年間4回 ①②…12月12日（土） 参加39人 ③④…2月6日（日） コロナにより中止	
23	健康づくり・スポーツ活動支援講座「スポーツコンディショニング講座」	生涯スポーツを安全に楽しく継続していくための、最新コンディショニング法について学ぶ機会を提供する	スポーツ全般に共通するテーマを決定し、安全に楽しくスポーツを行うための情報を提供していく	継続	継続 生涯スポーツを楽しむ安全に継続するためのトレーニング理論を提供していく	機運醸成	スポーツ・健康	生涯学習振興公社	学習事業部	年間1回 7月29日（月）参加30人	年間1回 11月27日（金）参加54人	年間1回 6月26日（土）参加32人	
24	健康づくり・スポーツ活動支援講座「あだちウェルネスカレッジ」	生涯スポーツの啓発講座 スポーツ科学の第一線の講師による最新情報を提供し、区民の運動・スポーツ活動を推進する	運動や栄養などからテーマを決定し、健康づくりに役立つ最新の理論を提供していく	継続	継続 スポーツ科学の第一線の講師による最新情報を提供していく	機運醸成	スポーツ・健康	生涯学習振興公社	学習事業部	年間1回 3月1日（日） コロナのため中止	年間1回 2月20日（土）参加36人	年間1回 12月8日（水）参加31人	

No.	事業名	目的・概要	令和3年度 実施内容	令和3年度 事業結果	令和4年度 以降の方向性	事業分類 (機運・ レガシー)	分野 (5専門部 会)	担当部・室・ 局	担当課	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)
1	スペシャルクラ イフコート	【令和2年11月1日新設】 「障がいのある方や子ども達を中 心に誰もが一緒に運動・スポーツ を楽しめる広場」 ・障がい者向けの「イベント」や 施設優先貸出しを行う ・誰もが利用できる個人利用や 「イベント」を実施	・「イベント」（パ ラスポーツ、レクリ エーション体験教室 等）の実施 ・貸出し用具の購入 ・クライフ財団の来 日に合わせて予定し ていたランドオー プンのセレモニーは コロナ禍で財団来日 できず未実施（令和 3年8月）	継続	TOKYO2020大会のレ ガシーとして、障が い者の方を中心とし た運動・スポーツを 楽しめる場に定着す るよう、更なる活用 に着手する	レガシー	スポーツ・健 康	政策経営部 生涯学習支援 室	経営戦略推進担 当課 スポーツ振興課	—	12月ヨハン・クライフ財団 から設置場所として正式決 定	設計・工事 11月1日開設（プレオーブ ニングイベント実施） イベント利用、個人利用開 始 12月から団体利用開始	各種イベントを実施しながら 目的に沿った事業展開の 充実に努めている
2	スペシャルクラ イフコート建設 及び周辺環境整 備工事	障がい者スポーツ支援施設として スペシャルクライフコートを建設 し、併せて周辺環境の整備として バリアフリーを含む工事を実施 ヨハン・クライフ財団からは、ス ペシャルクライフコート支援のた めの寄附金195,000米ドルあり （負担付き寄附として令和3年7月 9日議決、8月11日入金21,582,600 円）	第二期工事として周辺 環境整備工事を実施 （令和3年4月～8 月）	継続	終了	レガシー	スポーツ・健 康	政策経営部 生涯学習支援 室 みどり公園 推進室	経営戦略推進担 当課 スポーツ振興課 みどり推進課 パークイノーベ ション担当課	—	—	10月末にスペシャルクラ イフコート建設工事を完了 11月1日開設	8月下旬周辺環境整備工事 完了（バリアフリートイ ル、点字ブロック、路面舗 装、記念碑等）
3	ゴールボールを 体験しよう 鹿浜いきいき館 事業	児童館で、目隠しをして目標の ゴールを目指し、目の見えない人 になり挑戦してみる	緊急事態宣言のた め、事業中止	中止	終了	レガシー	スポーツ・健 康	地域のちから 推進部	住区推進課	準備	プレ実施	緊急事態宣言のため、事業 延期	緊急事態宣言のため、事業 中止
4	あだちスポーツ コンシェルジュ の新規開設 【オランダ連携 事業】	障がい者の運動・スポーツ活動の 総合案内窓口を開設し、障がい者 が地域で気軽に運動・スポーツに 親しめる環境を整備する	相談対応のほか、制 度の周知、障がい者 スポーツに関する情 報収集に着手	継続	活動継続しつつ、障 がい者の運動・ス ポーツに親しめる環 境の整備・充実を図 る	レガシー	スポーツ・健 康	生涯学習支援 室	スポーツ振興課	実施検討	実施計画	9～3月相談実績 【面談件数】29件 【継続的活動につながった 件数】11件	4～12月相談実績 【面談件数】 11件 【継続的活動につながった 件数】4件
5	障がい者スポ ーツの普及（障が い者スポーツ指 導者養成講習 会）	障がい者・健常者ともに、スポ ーツを楽しむ共生社会実現のため、 障がい者スポーツを支える人材を 育成する	9月23日、25日、26 日、10月2日の計4日 間で講習会実施予定 （受講予定者24名）	継続	継続して実施	レガシー	スポーツ・健 康	生涯学習支援 室	スポーツ振興課	【実施日】9月8日、9日、 16日、17日 【会場】加平小学校 【受講者】19名 受講修了者数：75名（累 計）	【実施日】9月7日、8日、 15日、16日 【会場】加平小学校 【受講者】28名 受講修了者数：103名（累 計）	【実施日】11月23日、12月 6日、12日、13日 【会場】足立区総合スポ ーツセンター、加平小学校 【受講者】26名 受講修了者数：129名（累 計）	【実施日】9月23日、25 日、26日、10月2日 【会場】足立区総合スポ ーツセンター、梅田地域学習 センター 【受講者】22名 受講修了者数：151名（累 計）
6	障がい者スポ ーツ推進月間	健常者・障がい者の方が一緒にス ポーツを行う機会を創出し、「こ ころのバリアフリー」を推進して いく また、東京2020オリンピック・パ ラリンピック開催に向けて、区民 の障がい者スポーツへの理解を深 め、スポーツボランティアを育成 していく	新型コロナウイルス 感染拡大防止のため 事前申込制、観客の 人数制限等開催内容 を変更し実施予定	縮小	パラスポーツの普及 や理解促進のため に、パラリンピック で注目を集めた競技 を含めた競技観戦・ 体験ができる事業構 成としていく ・ポッチャ大会開催 ・パラスポーツフェ スティバルの開催 ・月間につながる活 動の継続	レガシー	スポーツ・健 康	生涯学習支援 室	スポーツ振興課	■第6回足立区障がい者バ ドミントン交流大会 【実施日】2月2日（土） 【会場】総合スポーツセン ター 【参加者】 交流大会29組（58名）、体験 会47名 ■第6回障がい者スポーツ フェスティバルinあだち 【実施日】2月3日（日） 【会場】総合スポーツセン ター 【参加者】337名 ■第46回東京都車いすバ スケットボール選手権 【実施日】2月23日（土） 【会場】総合スポーツセン ター 【来場者】320名	■第7回足立区障がい者バ ドミントン交流大会 【実施日】2月1日（土） 【会場】総合スポーツセン ター 【参加者】 交流大会29組（58名）、体験 会47名 ■第7回障がい者スポーツ フェスティバルinあだち 【実施日】2月2日（日） 【会場】総合スポーツセン ター 【参加者】787名 ※第47回東京都車いすバ スケットボール選手権及び第 13回全国スペシャルトラ ンポリン交流大会は新型コロナ ウイルスにより中止	新型コロナウイルスにより 中止	新型コロナウイルスにより 中止

No.	事業名	目的・概要	令和3年度 実施内容	令和3年度 事業結果	令和4年度 以降の方向性	事業分類 (繰返・ レガシー)	分野 (5専門部 会)	担当部・室・ 局	担当課	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)
7	地域スポーツ ミーティング 【オランダ連携 事業】	区内6ブロックごとに地域スポーツ関係者会議を開催 区体育施設、障がい者福祉施設、スポーツ推進委員、体育協会、医師会、理学療法士、基幹地域包括支援センター、足立区ボランティアセンター、障がい者福祉センター等が集まり地域ごとの障がい者スポーツ普及について議論する	スポーツコンシェルジュがスタートし、今後の在り方及び、実施方法について再検討	復活	実施方法を再検討	レガシー	スポーツ・健康	生涯学習支援室	スポーツ振興課	全体会1回	全体会3回 ブロック会3回	新型コロナウイルスの影響により中止	実施体制を見直し、令和4年度より新規開催に向け、令和4年2月にキックオフのための座談会を実施予定
8	加盟団体主管 各種区民体育大会	区民大会、都体予選会、墨東五区大会などを開催し、区民の競技力向上を図る	実施方法を工夫し実施予定	復活	実施方法を工夫し実施予定	レガシー	スポーツ・健康	生涯学習支援室	体育協会	例年36種目通年で開催	例年36種目通年で開催	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	新型コロナウイルス感染症の影響により一部中止 13種目で実施
9	ポッチャ大会	障がい者スポーツ普及を目的に、区スポーツ施設でポッチャ大会を開催	障がい者スポーツ推進月間のなかで「レクポッチャ大会」を実施予定	中止	パラリンピックの盛り上がりの中で、健常者も障がい者も一緒に楽しめるポッチャに着目し、体験会・練習会などを実施することで、区民大会につなげる プレーヤーの裾野を広げることでパラスポーツを介した共生社会の構築につなげていく	レガシー	スポーツ・健康	生涯学習支援室	スポーツ振興課	—	実施検討	事業中止	新型コロナウイルスの影響により事業中止
10	日本ゴールボール選手権大会	日本選手権を足立区で開催し、ゴールボールを身近に感じてもらうことで、障がい者に対する理解を深めていく (昨年まで実施していたジャパンパラ大会は2020年会場の千葉県で開催されることとなった)	大会主催者からの申し出で開催不可	中止	事業終了	レガシー	スポーツ・健康	生涯学習支援室	スポーツ振興課	【実施日】11月17日(土)～18日(日) 【場所】足立区総合スポーツセンター 【試合】1日目が予選リーグ、2日目が決勝トーナメント 【参加チーム】 男子6チーム女子4チーム 【ボランティア協力】 足立区スポーツ推進委員、興本倶楽部、初級障がい者スポーツ指導員、足立区立花保小学校教員 1日目:40名、2日目:40名 【エスコートキッズ】 NACKクラブ、興本倶楽部、花保小学校37名 【展示】2階会議室にて用具の展示 1日目207名、2日目170名 【来場者】 1日目730名、2日目540名	【実施日】11月2日(土)～3日(日) 【場所】足立区総合スポーツセンター 【試合】1日目が予選リーグ、2日目が決勝トーナメント 【参加チーム】 男子6チーム女子6チーム 【ボランティア協力】 足立区スポーツ推進委員、KITクラブ21、興本倶楽部、初級障がい者スポーツ指導員、足立区立花保小学校教員 1日目:17名、2日目:21名 【エスコートキッズ】 NACKクラブ、興本倶楽部、花保小学校34名 【展示】2階会議室にて用具の展示 1日目165名、2日目168名 【来場者】 1日目500名、2日目800名	大会主催者からの申し出で開催不可	大会主催者からの申し出で開催不可
11	スポーツカーニバル	毎年、体育の日に様々な種目の体験会を区内全域で実施し、身近な地域でスポーツをする機会を増やす	新型コロナウイルスの影響により中止	中止	実施方法を工夫し実施予定	レガシー	スポーツ・健康	生涯学習支援室	スポーツ振興課 体育協会	年度内1回開催【10月】	荒天中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止

No.	事業名	目的・概要	令和3年度 実施内容	令和3年度 事業結果	令和4年度 以降の方向性	事業分類 (「レガシー」)	分野 (5専門部 会)	担当部・室・ 局	担当課	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)
12	タートルマラソン国際大会in足立兼バリアフリータートルマラソン大会	健常者と障がい者がともに参加できるスポーツイベントとして、さらに地域との連携を充実し生涯スポーツの振興を図る	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	中止	主催団体と協議し、実施方法を工夫し実施できるよう働きかけていく	レガシー	スポーツ・健康	生涯学習支援室	スポーツ振興課	【実施日】10月21日(日) 【会場】メイン会場：荒川河川敷内・虹の広場 大会コース：荒川右岸コース（虹の広場～北区新荒川大橋先） <マラソン> ハーフ、10km、5km <ウォーキング> 10km、5km <その他> 親子1マイル1.6km ※障がい者はどの種目にも参加可能 【参加者数】 ランナー：8,113名 (障がい者：431名)	荒天中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
13	体育協会主催リバーサイドウォーキング	参加者に足立区を知る機会とウォーキングの楽しさを提供する	実施方法を工夫し実施予定	中止	実施方法を工夫し実施予定	レガシー	スポーツ・健康	生涯学習支援室	体育協会	年度内1回開催【3月】	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
14	事前キャンプ誘致事業	帝京科学大学（オリ・パラ柔道）・総合スポーツセンター（ゴールボール）・都立舎人公園陸上競技場	新型コロナウイルス感染拡大による事前の選手渡航や来日後の行動制限により中止	終了	事業終了	レガシー	スポーツ・健康	生涯学習支援室	スポーツ振興課	誘致実績なし	誘致実績なし	誘致実績なし	誘致実績なし
15	糖尿病対策事業（あだちベジタベライフ）	糖尿病対策アクションプランの基本方針である、「野菜を食べやすい環境づくり」「子ども・家庭の好ましい生活習慣の定着」「重症化予防」の3施策に基づき、「住んでいれば自ずと健康になる街あだち」を実現し、区民の健康寿命延伸を目指す	令和3年度食育月間は、新型コロナウイルスの状況を鑑み、ベジタベライフ協力店との協働でテイクアウトで世界の料理が食べられるメニューを提供する等の企画に変更し、実施した なお、オリンピックチケットをプレゼントする企画は中止した	継続	オリパラ閉会後もレガシー事業として、食育月間や糖尿病月間等のイベントを通じて、糖尿病対策を実施する予定	レガシー	スポーツ・健康	衛生部	こころとからだの健康づくり課	食育月間や糖尿病月間等のイベントを通じて、糖尿病対策を実施【イベント2回】 野菜を食べやすい環境づくりをベジタベライフ協力店等と協働し、推進【ベジタベ店728店舗】	食育月間や糖尿病月間等のイベントを通じて、糖尿病対策を実施【イベント2回】 野菜を食べやすい環境づくりをベジタベライフ協力店等と協働し、推進【ベジタベ店815店舗】	食育月間や糖尿病月間等のイベントを通じて、糖尿病対策を実施【イベント2回】 野菜を食べやすい環境づくりをベジタベライフ協力店等と協働し、推進【ベジタベ店910店舗】	食育月間や糖尿病月間等のイベントを通じて、糖尿病対策を実施【イベント2回】 野菜を食べやすい環境づくりをベジタベライフ協力店等と協働し、推進【ベジタベ店874店舗】※令和4年1月31日現在
16	子どもの健康を守る卒煙チャレンジ支援事業	健康への影響を受けやすく自ら受動喫煙を防ぐことが難しい子どもを守るため、18歳未満の子どもと同居する保護者もしくは、妊婦及びそのパートナーに対し、禁煙治療費（上限20,000円）を助成する令和2年4月開始	健康づくり事業の一環として、子どもを受動喫煙から守るため、引き続き、事業を継続する	継続	健康づくり事業の一環として、子どもを受動喫煙から守るため、引き続き、事業を継続する	レガシー	スポーツ・健康	衛生部	こころとからだの健康づくり課	—	—	禁煙治療終了者年間40人	禁煙治療終了者年間16人 ※令和4年1月31日現在



No.	事業名	目的・概要	令和3年度 実施内容	令和3年度 事業結果	令和4年度 以降の方向性	事業分類 (機運・ レガシー)	分野 (5専門部 会)	担当部・室・ 局	担当課	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)
1	未来へつなぐあ だちプロジェクト チケット活用	ひとり親家庭や生活保護世帯等の 親子、居場所を兼ねた学習施設等 にチケットを配付。後日、子ども 達からの感想をまとめ、今後の経 験・体験に活用する	区内在住の里親世帯 にチケット（60枚） を配付し、子どもた ちの経験・体験機会 の充実を図る	中止	実施予定なし	機運醸成	文化・教育	政策経営部	子どもの貧困対 策担当課	—	—	大会延期に伴い中止	無観客開催により中止
2	アートアクセス あだち 音まち 千住の縁	千住地域を舞台に、「音」をテー マに人と人との「縁」を結び、こ れまでの足立区にはなかったア ートの視点から文化振興を図る「区 民参加型まちなかアートプロジェ クト	多文化社会を考える イノベーション・ミュージアム を開催予定。また、 これまでの「縁」を 広げ、深めることを ねらいとして市民に 寄り添ったプログラ ムやワークショップ を展開する	縮小	区民主導で足立区各 地でイベントを実施 し、地域を盛り上げ る。区内外のイベント 企画にも勢力的に出 向き、参加の輪を広 げていく	機運醸成	文化・教育	広報室	シティプロモ ーション課	・文化サロン「仲町の家」 のグランドオープン。常設 映像の展示、パイロットプ ログラムを展開 ・まちなかで5つのプロ グラムを展開し、千住ヘ アートを根付かせる ・千住外でもイベントを展 開し、新たな縁づくりを 図った	・仲町の家を核に、プロ グラムを区内各地で展 開 ・2020年の祝大祭に向け た協力の発掘、育成 ・観光イベントにてブレ ン企画やワークショップを 展開し、強力に周知・PR した	新型コロナウイルス感 染症拡大に伴い、祝大 祭企画は全て中止とな り、オンラインを活用 した企画を実施	・イノベーション・ミ ュージアム東京：多 国籍美術展開催、エ デュケーションプロ グラム実施（小学 校4校） ・千住人情芸術祭：3 つのプログラムを展 開 ・文化サロン「仲町 の家」を運営 ほか
3	六大学による 「あだちの大学 リレー企画」	六大学の教員を講師に迎え、主 に小学生向けワークショップ等 を実施。年に2～3大学と実施し、 リレーしていく企画	コロナ禍で、オリ ンピック前の実施は できなかった内容 については、オリ ンピック関連では なく、大学の特色 を生かしたもので 各大学と協議を進 めている	中止	（オリパラの冠は 付けずに）リレー 企画として継続し ていく	機運醸成	文化・教育	広報室	シティプロモ ーション課	—	—	実施せず	小学生等を対象に オンライン講座を 実施 ・東京電機大学 ・帝京科学大学 ・文教大学  ※オリンピック の冠をつけず、 大学の特色を生 かした講座を 実施
4	六大学による子 育て支援講座	六大学の教員を講師に迎え、子 育て中の保護者を支援する内容 の講演会等を実施する	令和2年度で事業 終了	終了	令和2年度で事業 終了	機運醸成	文化・教育	広報室	シティプロモ ーション課	実施なし	各大学1回×六 大学で計6回 実施  参加者数 ・放送大学 151 人 ・文教大学 146 人 ・東京電機大学 120人 ・東京藝術大学 92人 ・東京未来大学 89人 ・帝京科学大学 31人 合計 629人	オンライン講座 を実施  動画アクセス 数 ・東京未来大学 1,271回 ・放送大学 1,080 回 合計 2,351回	—
5	指定管理者管理 運営事務 【地域学習セ ンター】	東京オリンピック・パラリン ピックを見据えて一般教養、接 遇、語学、ボランティア育成、 スポーツなどの講座を実施す る。スポーツ関連のイベント、 障がい者スポーツ交流大会等 を実施する	趣味・教養など生 涯学習事業を充 実させるととも に、文化・読書 ・スポーツ分野 関連事業を実施 する	継続	各事業、ICTを見 据えて事業の質 を向上させて、 充実を図る	機運醸成	文化・教育	生涯学習支援 室	生涯学習支援課	東京2020応援 プログラム（セ ンターまつり） 、スポーツ体験 （障がい者スポ ーツを含む）な ど119講座	beyond2020認 定プログラム（ 日本文化再発見 事業、おはじき サッカー、セン ターまつり）、 スポーツ体験（ 障がい者スポ ーツを含む）な ど168講座	beyond2020認 定プログラム（ 日本文化再発見 事業、おはじき サッカー）、ス ポーツ体験（障 がい者スポーツ を含む）など1 09講座	beyond2020認 定プログラム（ 日本文化再発見 事業、おはじき サッカー）、ス ポーツ体験（障 がい者スポーツ を含む）など9 0講座
6	日本文化の再発 見事業	シアター1010指定管理者事業 として、日本文化の魅力を発信 するため「東京2020文化オリ ンピアド」で定めるコンセプト に沿った公演・事業を実施する	日本文化の良さを 再認識することが できる劇場公演 を実施する	継続	令和3年度で事業 終了予定	機運醸成	文化・教育	生涯学習支援 室	地域文化課	—	・劇場鑑賞1事業 （489人参加）	・劇場鑑賞1事業 （180人参加）	・劇場鑑賞1事業 （315人参加）

No.	事業名	目的・概要	令和3年度 実施内容	令和3年度 事業結果	令和4年度 以降の方向性	事業分類 (機運・ レガシー)	分野 (5専門部 会)	担当部・室・ 局	担当課	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)
7	未就学児から始める運動プログラム	ギャラクシティにおける子ども向け運動体験事業の一環として、指導者による運動プログラムを開始しているが、東京オリンピックに向けてプログラムを充実させる。取り組みの中で身体を動かす楽しさを知らせ共にオリンピックへの関心を高める	未就学児に向けた運動プログラムを実施。また、音楽を伴って身体を動かすプログラムや親子で身体を動かすプログラムも企画	継続	親子で身体を動かす楽しさを感じられ、オリンピック後も継続して、無理なく運動を続けられる機会を提供する	機運醸成	文化・教育	生涯学習支援室	地域文化課	「幼児体操」等を実施（指定管理初年度）	「DIGITAL AIR BATTLE～ギャラクシティでe-キッズスポーツを楽しもう！」等を実施	新型コロナウイルス感染症の影響により新規なし	「アスレチックあそび」等を実施
8	子どものためのアスリートとの交流体験プログラム	ギャラクシティにおける子ども向け運動体験事業の一環として、オリンピック競技を楽しみながら体験し、記録を競うことで体力の向上を図る。オリンピックの歴史や競技内容をアスリートから学び、オリンピックへの関心を高める	オリンピック競技を体験できる機会を設ける。また、ユニバーサルスポーツイベントを行い、パラリンピックへの関心も高める機会を提供する	継続	ギャラクシティの遊具を有効活用し、様々なプログラムを提供する。子どもから大人まで楽しめる運動の機会を提供する	機運醸成	文化・教育	生涯学習支援室	地域文化課	「スポーツライミングをやってみよう！」を実施	「トライ！車いすスポーツ＜車いすアスリートから教わるバスケットボール＞」を実施	新型コロナウイルス感染症のため実施せず	「スポーツチャレンジパーク」内でパラアスリートとのトークショーを計画したが中止
9	カウントダウン設備（デジタルサイネージ）導入	利用者に東京2020大会の気運を醸成するため、サイネージを設置。大会後は、各施設の掲示用として活用を図っていく	サイネージで東京オリンピックのPR画像を流し、東京オリンピックの気運を醸成する	継続	大会後は、各施設の掲示板として活用を図っていく	機運醸成	文化・教育	生涯学習支援室	地域文化課	—	各施設21か所に設置	各施設21か所で運用中	各施設21か所で運用中
10	オリンピック・パラリンピック特集	オリンピックパラリンピックの機運醸成のためにオリンピック・パラリンピックを特集する	区立図書館各館で、オリンピックパラリンピックに関する特集を企画開催。オリンピック・パラリンピックに関連する本を集め、特集欄で紹介する	継続	令和3年度で終了	機運醸成	文化・教育	生涯学習支援室	中央図書館	特集展示 320冊 貸出累計 224回	特集展示 274冊 貸出累計 160回	特集展示 34冊 貸出累計 28回 (大会延期に伴い全館連携の展示は中止)	特集展示 558冊 貸出累計 407回
11	ミニ展示 東京オリンピック聖火トーチ展 in あだち	シティプロモーション課作成のパネルと博物館の所蔵資料を陳列	シティプロモーション課作成のパネルと博物館の所蔵資料を陳列	継続	令和3年度で終了	機運醸成	文化・教育	生涯学習支援室	地域文化課 (郷土博物館)	—	—	大会延期に伴い中止	実施（開催期間 令和3年3月28日～4月25日）
12	ギャラクシティスポーツチャレンジパーク	子どもたちを中心に、大会競技の魅力や選手の凄さを体感できる展示や体験コーナーを設置し、いつ来館しても東京2020オリンピック・パラリンピックを身近に感じ、楽しめるイベントを開催。館全体で東京2020オリンピック・パラリンピックを盛り上げる	世界記録の体験型展示、スポーツライミング等の競技体験、クイズラリー等	新規	令和3年度で事業終了予定	機運醸成	文化・教育	生涯学習支援室	地域文化課	—	—	—	令和3年7月1日～8月31日「スポーツチャレンジパーク」を開催
13	日本文化の再発見事業	特に若年層に、普段触れる機会が少ない日本の文化に触れ、楽しんでもらう。一つでも自国の文化を知り、東京2020大会に向け当区においても増加が見込まれる訪日外国人に日本文化を紹介しアピールできる「日本代表」になってもらうことを目標とする	ジャパンフェスタインアダチを開催し、日本文化を知っていたら、広めていたただけにする。また気軽に伝統文化に触れる機会を提供する	中止	ギャラクシティでの定期的なイベントとし、気軽に伝統文化に触れていたただけの機会を継続し、提供していく	機運醸成	文化・教育	生涯学習支援室	地域文化課	平成31年1月6日 ジャパンフェスタを開催	令和2年1月19日 ジャパンフェスタを開催	令和3年1月23日および24日 ジャパンフェスタを開催 (2月23日オンライン開催)	令和4年1月22日および23日 ジャパンフェスタ開催を予定していたが中止

No.	事業名	目的・概要	令和3年度 実施内容	令和3年度 事業結果	令和4年度 以降の方向性	事業分類 (機運・ レガシー)	分野 (5専門部 会)	担当部・室・ 局	担当課	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)
14	音楽団体演奏会	東京2020大会にむけ、機運醸成のため、過去のオリンピック・パラリンピックのテーマ曲などを演奏する演奏会を開催する	過去のオリンピック・パラリンピックのテーマ曲などを演奏する演奏会を開催予定だったが、中止になった	中止	オリパラ対応は令和3年度のみ。令和4年度以降は例年どおりの内容で演奏会を実施	機運醸成	文化・教育	生涯学習支援室	地域文化課	—	企画検討（演目、構成等）、練習	コロナ禍のため延期	4～6月演奏会実施予定だったが中止
15	区共催音楽イベント	東京2020大会にむけ、機運醸成のため、過去のオリンピック・パラリンピックのテーマ曲などを演奏する演奏会を開催する	練習が思うようにできない上に、コロナ対応に苦慮しており、特別なメニューを実施する余裕がないため、オリパラ対応はなし	中止	令和3年度以降、例年どおりの内容でイベントを実施	機運醸成	文化・教育	生涯学習支援室	地域文化課	—	企画検討（演目、構成等）、練習	コロナ禍のため中止	コロナ禍のため中止
16	「博物館の桜まつり」での特別演出	4月初旬に開催する予定の「博物館の桜まつり」にて、「オリパラ」や「葛西用水桜通り流し踊り（町自連主催）」との関連性を持たせたオリパライヤー限定の特別な演出を行い機運の醸成を図る（具体的な内容は今後調整）	プロジェクションマッピングによる夜間の演出企画を検討したが中止により、令和2年度で終了	中止	令和2年度で事業終了	機運醸成	文化・教育	生涯学習支援室	地域文化課	—	—	新型コロナウイルスの影響でイベント中止	—
17	小学1・2年生オリンピック・パラリンピック事前学習イベント	オリンピック・パラリンピックの観戦ができない小学1・2年生に向けて、区として小学1・2年生のレガシーに残るような取り組みを行う	小学1・2年生が対象。小学校で実施する・オリンピック・パラリンピック教育動画を作成し、オリンピック開会式前に各校へ送付し事前学習用の教材として活用	復活	令和3年度で事業終了	機運醸成	文化・教育	教育指導部	教育指導課	—	事業計画決定	大会延期に伴い中止	オリパラ競技観戦が中止となったため、オリパラ動画を作成、区立小中学校に配付した
18	東京五輪音頭の全校実施	東京2020大会にむけ、小中学生の機運を醸成する。さらに、学校の運動会や地域のお祭り等で推進する	令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い運動会の縮小等のため、実施していない	中止	令和3年度で事業終了	機運醸成	文化・教育	教育指導部	教育指導課	—	・運動会において東京五輪音頭を実施（20校）	コロナ等のため、運動会縮小により実施していない	コロナ等のため、運動会縮小により実施していない
19	おいしい給食	世界の料理をテーマに「給食メニューコンクール」を実施する	「わが家自慢の和食を給食に！」をテーマに、給食メニューコンクールを実施	継続	実施予定	機運醸成	文化・教育	学校運営部	学務課	—	・「世界の料理」をおいしい給食メニューに変身させよう！をテーマに給食メニューコンクールを実施 ・6,980作品 (小学校4,342作品) (中学生2,638作品)	・「パワーアップ！家族や友だちが元気になる給食」をテーマに給食メニューコンクールを実施 ・4,884作品 (小学校2,406作品) (中学生2,478作品)	・「わが家自慢の和食を給食に！」をテーマに給食メニューコンクールを実施 ・7,214作品 (小学校4,222作品) (中学生2,992作品)
20	おいしい給食	「世界の料理」給食レシピ集を作成し、学校給食で提供を行う。また、家庭用にアレンジしたレシピをクックパッドなどに掲載する	学校栄養士で構成するグループ（小学校8、中学校4グループ）にてメニューを決め、7月に給食を実施し、そのレシピを家庭用にアレンジしクックパッドに掲載する	継続	未定	機運醸成	文化・教育	学校運営部	学務課	—	・「世界の料理」給食レシピ集作成、学校給食で提供 ・家庭用にアレンジしたレシピをクックパッドなどに掲載 ・2月 ホストタウンサミットで「世界のおもてなし料理 足立のおいしい給食」としてオランダ料理を紹介	・「世界の料理」給食レシピ集を活用し学校給食で提供 ・家庭用にアレンジしたレシピをクックパッドなどに掲載	

No.	事業名	目的・概要	令和3年度 実施内容	令和3年度 事業結果	令和4年度 以降の方向性	事業分類 (機運・ レガシー)	分野 (5専門部 会)	担当部・室・ 局	担当課	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)
21	区立園「オリパラ給食」	月に1献立（給食又はおやつ）でオリパラ開催国のメニューを紹介し実施メニューは家庭用に「オリパラ給食レシピ」を配布「オリパラ給食レシピ」は区立園以外にも配信	月に1献立（給食またはおやつ）でオリパラ開催国のメニューを紹介	縮小	実施予定なし	機運醸成	文化・教育	子ども家庭部	子ども施設指導・支援担当課	—	・企画献立検討 ・献立立案 ・令和2年1月から実施（毎月1献立）	令和2年8月まで毎月1献立実施。その後は休止	7月に1回実施
22	成人の日の集い（東京2020大会チケットを活用した事業）	新成人と同年代の選手が活躍する姿に刺激を受け、大人として新たな挑戦、レガシーの継承のきっかけとなるよう気運醸成を図る	令和元年度成人式において、当選した新成人にチケットを贈呈する予定であったが、無観客化のためチケットを取得できなかった。代替品として、タオルマフラー2点とベアタンブラーを贈呈した。令和2年度以降の成人式ではチケットを景品とした企画は実施しない	復活	実施予定なし	機運醸成	文化・教育	子ども家庭部	青少年課	—	1月「成人の日の集い」実施 日時：令和2年1月13日（月） 内容：成人式の催しとして、抽選会を実施。また、参加者アンケート回答者の中から抽選を実施 チケット当選者14名	大会延期に伴い、チケット贈呈を延期	無観客開催のためチケットを取得できなかった。令和元年度当選者に代替品として、タオルマフラー2点とベアタンブラーを贈呈
23	教育相談事業（適応指導教室の運営）（東京2020大会チケットを活用した事業）	不登校児童・生徒が通う適応指導教室（チャレンジ学級・あすテップ）で、校外学習の一環としてオリンピックを観戦する 対象：チャレンジ学級等正式通級児童生徒	コロナ感染状況の影響および学校連携事業中止に伴い、チャレンジ学級等通級生のオリンピック観戦は中止	中止	スポーツ観戦は実施しない	機運醸成	文化・教育	子ども家庭部	教育相談課	—	—	大会延期に伴い中止	新型コロナウイルス感染の状況および学校連携事業中止に伴い、オリンピック観戦は中止とした
24	大学連携「オリパラクイズ」	足立区の子どもたちが成長するための機会の一環として、帝京科学大学の特長を生かして、大学という場でモデル学習を行い、自分の将来の方向性を見つけるきっかけとする。また、大学生との交流の場面をつくり、大学生を身近な存在として感じられる機会とする	実施内容については、大学と協議し決定	中止	実施予定なし	機運醸成	文化・教育	子ども家庭部	青少年課	7月の帝京科学大学連携事業「夢の体験教室」内で実施（参加者数69名）	7月の帝京科学大学連携事業「夢の体験教室」内で実施（参加者数87名）	大学と協議のうえ「オリパラクイズ」は中止	大学と協議のうえ「オリパラクイズ」は中止
25	大学連携「スポーツ科学体験」	足立区の子どもたちが大学生や教職員、オリンピックアンとの交流を通して、順天堂大学の特長を生かしたスポーツ科学（講義・実技）を体験することで、大学でスポーツを学ぶ意義、スポーツの価値を理解し、学習への興味を高めるきっかけとする	実施予定なし	終了	実施予定なし	機運醸成	文化・教育	子ども家庭部	青少年課	順天堂大学視察	10月連携事業 日時：令和元年10月6日（日）8：30～17：30 内容： ①オリンピック指導によるスポーツ科学実技体験 ②スポーツ科学講義体験 ③施設見学 回数：1回 定員：35組（対象+保護者+兄弟姉妹）	—	—

No.	事業名	目的・概要	令和3年度 実施内容	令和3年度 事業結果	令和4年度 以降の方向性	事業分類 (機運・ レガシー)	分野 (5専門部 会)	担当部・室・ 局	担当課	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)
26	放課後子ども教室体験プログラム	遊びを通して、身体を動かす多様な運動プログラムを実施し、多くの子どもが運動・スポーツを楽しむ機会を提供する	「運動体験プログラム」2016年度から実施している対象は放課後子ども教室参加児童上半期はコロナにより、団体連携プログラム(スポーツスタッキング教室)は、未実施9月以降、団体連携プログラム再開時に開催予定  公社企画のプログラム(天下統一、投げる遊び、キックベースボール、ケンパ遊び)は自由遊びの中で随時実施	継続	継続 児童の体力向上に寄与するプログラムを引き続き実施予定	機運醸成	文化・教育	生涯学習振興公社	学習事業部	複数種目のべ42校 (団体連携7校・公社提案企画35校)	複数種目のべ76校 (団体連携10校・公社提案企画66校)	複数種目のべ66校 (団体連携プログラムはを予定していたがコロナにより中止、公社提案企画66校)	上半期 複数種目のべ66校 (団体連携プログラムを予定していたがコロナにより中止、公社提案企画67校)
27	放課後子ども教室体験プログラム	東京2020オリンピック開催を契機に、世界の国々への関心を持つきっかけとなる学び、遊びのプログラムを実施する	「知る・見る・ザ・ワールド」2018年度から実施している対象は放課後子ども教室参加児童上半期、放課後子ども教室を室内で開催している学校においては、随時、世界の国々への関心を持つ意識づけとなる学び、遊びのプログラム。世界の文化、言葉、国旗の由来等が掲載された図書を配付し、図書を活用してめりえや工作等を行った	継続	継続 児童の国際社会への関心に寄与するプログラムを引き続き実施予定	機運醸成	文化・教育	生涯学習振興公社	学習事業部	29校	40校	42校	上半期 コロナにより室内活動制限実績なし
28	足立ジュニア吹奏楽団演奏活動の支援	足立ジュニア吹奏楽団定期演奏会、依頼演奏の場で、東京オリンピック・パラリンピック啓発・応援に寄与するプログラムを取り入れる	演奏会において、オリンピック・パラリンピックやスポーツに関連した曲目を演奏し、区民の機運を高めていく	復活	継続 オリンピック・パラリンピックやスポーツに関連した曲目の演奏を続けていく	機運醸成	文化・教育	生涯学習振興公社	学習事業部	検討・準備	コロナ禍のため演奏会未実施	コロナ禍のため演奏会未実施	3月21日(月・祝) 予定 定期演奏会

No.	事業名	目的・概要	令和3年度実施内容	令和3年度事業結果	令和4年度以降の方向性	事業分類 (機運・レガシー)	分野 (5専門部会)	担当部・室・局	担当課	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)
1	子どもと大人の文化芸術事業	シアター1010指定管理者事業として、子どもから大人までが一緒に舞台芸術鑑賞及び文化芸術に親しむ機会を提供するため、質の高い公演・事業を実施する	劇場公演 数本実施	継続	子どもから大人までが一緒に舞台芸術鑑賞及び文化芸術に親しむ機会を提供するため、質の高い公演・事業を引き続き実施する	レガシー	文化・教育	生涯学習支援室	地域文化課	・劇場鑑賞1事業(615人参加) ・アウトリーチ1事業(15,754人参加)	・劇場鑑賞1事業(539人参加) ・アウトリーチ1事業(5,006人参加) ・体験事業2事業(26人参加)	・劇場鑑賞1事業(423人参加) ・アウトリーチ1事業(306人参加)	・劇場鑑賞4事業(703人超参加) ※令和4年2月7日現在(集計中の事業を含む)
2	オリパラ関連資料収集・保存	オリンピック・パラリンピックに関連する資料(例: トーチ・ユニフォーム)の収集・保存を図っていく	オリンピック・パラリンピックに関連する資料(例: トーチ・ユニフォーム)の収集・保存を図る	継続	継続して収集・保存に努める	レガシー	文化・教育	生涯学習支援室	地域文化課	収集資料を用いてテレビ取材対応	オリパラ関連資料を収集・保存	オリパラ関連資料を収集・保存	オリパラ関連資料を収集・保存
3	伝統文化子ども教室	次代を担う子供たちが親とともに、民俗芸能、工芸技術、邦楽、日本舞踊、華道、茶道、食文化、囲碁、将棋などの伝統文化等に関する活動を計画的・継続的に体験・修得できる機会を提供する取組に対して支援を行うことにより、伝統文化等の継承・発展と、子供たちの豊かな人間性のかんよう(涵養)に資することを目的とした文化庁の事業	子供たちに、民俗芸能、邦楽、日本舞踊、茶道、華道などに関する体験機会を提供する	継続	実施団体や文化庁の動向にもよるが、基本的には継続実施	レガシー	文化・教育	生涯学習支援室	地域文化課	実施団体数 16団体 申込者数 257人 実施回数 343回	実施団体数 14団体 申込者数 251人 実施回数 314回	実施団体数 11団体 申込者数 173人 実施回数 160回	令和3年度実績は集計中 (令和4年3月中集計予定)
4	文化団体連合会70周年事業	文連創立70周年の記念事業 今までの活動成果を披露するとともに、未来を見据えた新しい試みや子どもが文化に触れる機会を提供する	一部内容を変更し、加盟団体による記念展示会を開催した	縮小	周年事業のため、令和4年度以降の開催予定はない	レガシー	文化・教育	生涯学習支援室	地域文化課	企画検討(構成、演目、展示方法等)	企画検討(構成、演目、展示方法等)	延期に伴う会場変更等に係る企画検討(構成、演目、展示方法等)	4月24日～30日 記念展示会 出品数 476作品 観覧者数 約1,000人 10月17日 記念ステージ出演 10団体 観覧者数 約300人
5	多言語対応	東京2020オリンピック・パラリンピックを見据えて、より多くの方に区の歴史や文化、貴重な美術資料等に親しんでもらうため、館内案内や展示解説等の多言語版を作成する。2019年度は、まず英語表記版の作成に取り組む	令和2年度終了	終了	—	レガシー	文化・教育	生涯学習支援室	地域文化課	—	英語でのHP表記、館内案内、展示解説等を作成した	前年度の利用状況等をふまえ、他の言語についても対応を検討し、展示解説パンフレット(英語版)を作成した	—
6	足立の文化PR動画制作(関連企画展実施)	東京2020大会開催に合わせ、足立の文化(特に文化遺産調査成果やこれまでの事業等)を紹介する動画(英語での字幕付き)を制作しHPや各事業等で活用する また相乗効果を期待し、動画内容に合わせた企画展を開催する	令和2年度終了	終了	—	レガシー	文化・教育	生涯学習支援室	地域文化課	—	—	動画制作、企画展を開催 企画展「映像で観る美と知性の宝庫足立」 映像「美と知性の宝庫足立」(英語版も作成)	—
7	体力向上ガイドラインに基づく学校の体力向上に資する取組の充実	足立区の実状に合った体力向上策の提言、推進	・全小中学校に体力向上ガイドラインを基にした自校の体力向上推進プランを実施させる ・体育科・保健体育科の指導と体力調査の調査項目を関連付けて体力向上を推進させる	継続	令和3年度予定と同様	レガシー	文化・教育	教育指導部	教育指導課 就学前教育推進課 ※関連課 子ども政策課	・体力向上に向けた資料作成	・全小中学校が体力向上ガイドラインをもとに自校の体力向上推進プランを実施 ・取り組み状況の把握と学校支援 ・体育指導領域と体力調査の調査項目を関連付けて、体力向上を推進	・全小中学校が体力向上ガイドラインをもとに自校の体力向上推進プランを実施 ・取り組み状況の把握と学校支援 ・体育指導領域と体力調査の調査項目を関連付けて、体力向上を推進	・全小中学校が体力向上ガイドラインをもとに自校の体力向上推進プランを実施 ・取り組み状況の把握と学校支援 ・体育指導領域と体力調査の調査項目を関連付けて、体力向上を推進

No.	事業名	目的・概要	令和3年度実施内容	令和3年度事業結果	令和4年度以降の方向性	事業分類 (機運・レガシー)	分野 (5専門部会)	担当部・室・局	担当課	平成30年度(2018)	令和元年度(2019)	令和2年度(2020)	令和3年度(2021)
8	オリンピック・パラリンピック学習(歴史や文化、理念などの推進)	・オリンピック・パラリンピックの精神、歴史、人物等について、基礎的な理解を深める ・オリンピック・パラリンピックが国際親善や平和な社会の発展に果たす役割を学ぶ	・令和3年度の東京2020大会を控え、オリンピック・パラリンピック教育は継続 ・令和2年度に10万円配当されている東京都教育委員会からの予算は、令和3年度は5万円に減額された	継続	・オリンピック・パラリンピック教育の当初の実施期間(平成28年度から令和2年度まで)を鑑み、オリンピック・パラリンピック教育としては事業終了となる ・ただし、オリンピック・パラリンピック教育を通じて各校で培ってきた児童・生徒の育成に有益な活動(レガシー)は継続する	レガシー	文化・教育	教育指導部	教育指導課	・学習読本、DVDの活用(都費)	・学習読本、DVDの活用(都費)	・学習読本、DVDの活用(都費)	・学習読本、DVDの活用(都費)
9	パラリンピック競技体験(小中学校)	小中学校の授業で、パラリンピックの競技体験を実施する	・オリンピック・パラリンピック教育が継続なので、令和3年度も実施する しかし、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、競技体験を学習活動に盛り込むことは各学校の実態に合わせて、学校長が判断する	継続	・オリンピック・パラリンピック教育を通じて各校で培ってきた取組の中から、児童・生徒の育成に、より有益と考えられる活動を学校が取捨選択して継続する	レガシー	文化・教育	教育指導部	教育指導課	・各校でパラリンピック競技で活動できる体験を実施(例えばポッチャ等)	・各校でパラリンピック競技で活動できる体験を実施(例えばポッチャ等)	・各校でパラリンピック競技で活動できる体験を実施(例えばポッチャ等)	・各校でパラリンピック競技で活動できる体験を実施(例えばポッチャ等)
10	学校ICT化(タブレット端末の導入)	主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善、児童・生徒の情報活用能力の育成、学習意欲の向上と学力の定着	・児童・生徒一人一台の端末整備 ・一人一台端末の家庭への持ち帰り実施	継続	継続	レガシー	文化・教育	教育指導部	教育政策課	整備予算獲得	ICT機器全校整備、活用開始	・指標による効果検証、PDCAサイクルの実施 ・Chromebook1万台を各校へ配付	・指標による効果検証、PDCAサイクルの実施 ・Chromebook3万台を各校へ配付
11	オリンピック・パラリンピアンとの交流やスポーツ大会へのボランティア参加など体験活動の充実	・オリンピック・パラリンピアンとの交流やボランティア活動の充実 ・自主性や公共性などのボランティア活動に自ら参加しようとする意欲をもつ	・オリンピック・パラリンピック教育が継続予定であるので令和3年度も実施 ただし都費が5万円に減額されているので、事業規模としては縮小 ・各校でパラリンピアン等による講演や実技指導等を実施していく ・コロナ禍により、当初の実施日を延長している ・中学生のボランティア参加については、都教育委員会から応募連絡があった ・各校には9月末を目途に参加募集を呼び掛けている ・決定校は、10月から2月にかけてボランティア活動を実施し、その後報告書を提出する	継続	・スポーツ大会や地域の行事等のボランティア活動への参加等、費用負担の少ない取組は、児童・生徒の育成に、より有益と考えられる活動を学校が取捨選択して継続する	レガシー	文化・教育	教育指導部	教育指導課	・オリンピック・パラリンピアンとの交流やボランティア活動の紹介と学校支援	・オリンピック・パラリンピアンとの交流やボランティア活動の紹介と学校支援 ・地域のスポーツ大会等、ボランティアの紹介と学校支援	・オリンピック・パラリンピアンとの交流やボランティア活動の紹介と学校支援 ・地域のスポーツ大会等、ボランティアの紹介と学校支援	・オリンピック・パラリンピアンとの交流やボランティア活動の紹介と学校支援 ・地域のスポーツ大会等、ボランティアの紹介と学校支援

No.	事業名	目的・概要	令和3年度実施内容	令和3年度事業結果	令和4年度以降の方向性	事業分類 (機運・レガシー)	分野 (5専門部会)	担当部・室・局	担当課	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)
12	足立区マイベストプログラム (小中学校) (旧: beyond2020マイベストプログラム)	小中学校において、児童・生徒一人一人が体力・健康面等での自己ベストを目指す取り組みを支援する	体力向上を主軸に据えながら、児童・生徒の目標から取り組み内容を決めて実施する予定 「足立区マイベストプログラム」と名称を改め、健康の保持増進と体力の向上に向けた取組を行う準備を進める	継続	令和3年度予定と同様	レガシー	文化・教育	教育指導部	教育指導課	—	・オリパラ事務局へ申請 ・全小中学校へ、事業内容の周知及び各校で実施	・小中学校、各校の判断で実施	・小中学校、各校の判断で実施
13	英語教育の推進	新学習指導要領における英語教育の充実への対応 教員の英語力・指導力向上を図りながら、児童・生徒の学習意欲と学力の向上を目指す	<ul style="list-style-type: none"> <li>■英語教育アドバイザーによる授業支援</li> <li>■各推進校における研究実践</li> <li>■ALTIによる授業支援</li> <li>■英語4技能調査実施</li> <li>■英語マスター講座</li> <li>■英語チャレンジ講座</li> </ul>	継続	教員の授業力向上を図るとともに、委託事業による様々な学習機会の提供やICT機器を活用していくことで、児童・生徒の学力及び意欲の向上を目指す	レガシー	文化・教育	教育指導部	学力定着推進課	〈小〉外国語活動7ドバイザーによる授業支援(7ドバイザー-定数増) 〈中〉英語教育重点支援校5校 〈中〉英語4技能調査 7校 〈中〉ALTIによる授業支援 〈中〉英語チャレンジ/マスター講座・国内7 留学	〈小〉外国語活動7ドバイザーによる授業支援(7ドバイザー-定数増) 〈中〉英語教科教育推進校4校程度 〈中〉英語4技能調査 全校 〈中〉ALTIによる授業支援(拡充) 〈中〉英語チャレンジ/マスター講座・国内7 留学	〈小〉外国語活動7ドバイザーによる授業支援(継続) 〈中〉英語教科教育推進校2校 〈中〉英語4技能調査 全校(継続) 〈小〉ALTIによる授業支援(試行) 〈中〉ALTIによる授業支援(継続) 〈中〉英語チャレンジ/マスター講座・国内7 留学	〈小〉英語教育7ドバイザーによる授業支援(継続) 〈中〉英語教科教育推進校2校 〈中〉英語4技能調査 全校(継続) 〈小〉ALTIによる授業支援(試行) 〈中〉ALTIによる授業支援(継続) 〈中〉英語チャレンジ/マスター講座・Adachi English Camp
14	オリンピック・パラリンピック教育レガシープロジェクト	オリンピック・パラリンピック教育の集大成として、児童・生徒一人ひとりが「自分を高めること」を通じてレガシーを創造する	・区内小中学校の児童・生徒約44,520人を対象に、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を通じて感じたことや学んだことを、絵画や絵手紙、工作、調べ学習や動画制作などで表現する活動を実施 ・12月を目的に校内審査、1月中旬を目的に最終審査を実施し、特別賞を決定 ・特別賞は45名(小1~中3までの各学年から5部門の特別賞を受賞)	新規	令和3年度で終了	レガシー	文化・教育	教育指導部	教育指導課	—	—	—	学校連携観戦中止を受け、区立全小中学校に参加を呼び掛け実施 応募総数13,587作品(小10,964、中2,623) 現在、各賞の審査を実施中
15	学校連携観戦 (小学3年生以上)	オリンピック・パラリンピック教育の集大成として、実際にオリンピック・パラリンピックを観戦する	・コロナウイルス感染症拡大により、学校連携観戦は中止	中止	オリンピック・パラリンピック大会の閉会に合わせて事業終了	レガシー	文化・教育	教育指導部	教育指導課	—	事業計画立案	大会延期に伴い中止	コロナ等のため、事業中止
16	プレイヤーダ 育成事業	おもしろくのめり込む遊び、運動を子どもに届け、子どもの育成をみながら、少しずつ身を引いていくことを理解・認識したおとなの育成	平成29年度で終了	終了	平成29年度で終了	レガシー	文化・教育	教育指導部	教育指導課 就学前教育推進課 ※関連課 子ども政策課	30年度以降継続を検討していたが29年度で事業終了	—	—	—



No.	事業名	目的・概要	令和3年度 実施内容	令和3年度 事業結果	令和4年度 以降の方向性	事業分類 (機運・ レガシー)	分野 (5専門部 会)	担当部・室・ 局	担当課	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)
1	美化推進事業 (迷惑喫煙)	迷惑喫煙防止について、マナー向上を目指す	迷惑喫煙防止パトロールの実施、路面シール・啓発フラッグ等による啓発	継続	迷惑喫煙防止のため、パトロールの充実を図り、マナーのある喫煙を推進する	機運醸成	まちづくり	地域のちから推進部	地域調整課	・電柱看板、路面シート等の表示物を、さらにわかりやすいデザイン・英語表記・場所に設置 ・喫煙所への誘導をわかりやすくした ・喫煙所の設置場所について、検討した	・電柱看板、路面シート等の表示物を、さらにわかりやすいデザインに設置 ・喫煙ルールのキャンペーン	・喫煙ルールのキャンペーン ・主要6駅にマナーアップパトロールを追加配置	・迷惑喫煙が多い地域を重点的にパトロールした ・公衆喫煙所への案内表示を強化し、公衆喫煙所への利用を促すことで、路上喫煙を防止した ・パトロールと表示物などにより、区内全体で禁煙マナーの向上を図った
2	美化推進事業 (花のあるまちかど・花いっぱいコンクール)	オリパラ期間に合わせ、夏の花を育成し、美しいまちを形成する花は、マリーゴールドや日々草、など	夏花の育成を継続して実施	継続	まちの美化形成のため、事業を継続し、年間を通して花のあるまちを目指す	機運醸成	まちづくり	地域のちから推進部	地域調整課	花事業に協力・参加している団体に、オリパラに合わせて花を美しく育てることを促していく ・花いっぱいコンクール参加実績 134団体	・住区センター41か所・商店街16団体に花の苗を配布し、育成を依頼した ・オリパラにちなみ、金メダルを想起するマリーゴールドを配布 ・花いっぱいコンクール参加実績 130団体	・住区センター40か所商店街16団体に花の苗を配布 ・花いっぱいコンクール参加実績 128団体	・住区センター43か所、商店街18団体に花の苗を配布 ・花いっぱいコンクール参加実績 138団体
3	美化推進事業 (ごみゼロ・清掃美化活動)	まちぐるみで清掃活動に取り組み、ポイ捨てごみのない美しいまちにする	まちぐるみの清掃活動を継続 コロナ対策のため、清掃時の支援として、ごみバサミの貸出、ゴム手袋の配布を追加	縮小	まちの美化形成のため事業を継続し、美化意識の向上を目指す	機運醸成	まちづくり	地域のちから推進部	地域調整課	・『ごみゼロ』の幟を複製し、キャンペーン期間中は区民事務所に設置。町会等への貸出も行う ・ごみゼロ地域清掃活動参加実績 春663団体(40,157人) 秋665団体(39,807人)	・『ごみゼロ』の幟を、キャンペーン期間中は区民事務所に設置。町会等への貸出も行う ・ごみゼロ地域清掃活動参加実績 春679団体(36,199人) 秋676団体(41,937人)	・ごみゼロ地域清掃活動参加実績 春588団体(23,167人) 秋674団体(29,946人)	・ごみゼロ地域清掃活動参加実績 春661団体(21,937人) 秋751団体(30,515人)
4	美化推進事業 (キレイキャンペーン)	まちをキレイにする他部署の事業と共にキャンペーンを張ることで、機運醸成を図る	3月下旬から5月末で、各種事業をSNSリレーでPR・参加者等を増やす	継続	連携を継続する	機運醸成	まちづくり	地域のちから推進部	地域調整課	—	—	SNSに4回投稿	SNSに17回投稿
5	地球にやさしいイベントめし	区イベント内の飲食提供ブースにおいて、リユース食器を使用し、参加者に使い捨てプラスチック削減の必要性を啓発する	実施イベントなし	中止	新型コロナウイルス感染状況を鑑みて、リユース食器の活用を改める必要がある	機運醸成	まちづくり	環境部	環境政策課	—	6月1日 地球環境フェアで導入	コロナ禍のためイベント中止	コロナ禍のためイベント中止
6	環境スタートブック	環境に配慮した行動を根付かせるため、区が作成した環境学習教材を小学校で活用してもらう	新規事業である環境学習教材に組み込むため実施予定なし	終了	令和3年度から環境学習教材へ移行	機運醸成	まちづくり	環境部	環境政策課	4年生を対象に実施 5,659人	4年生を対象に実施 6,089人	4年生を対象に実施 5,600人	(環境学習教材へ移行)
7	屋外広告物事務	ビューティフル・ウィンドウズ運動の機運を更に高めていくことを目的とし、道路上に違反屋外広告物を掲示している悪質な表示者等に対して行政処分(過料)を行うガイドライン等を制定する	終了(令和2年2月制定)	終了		機運醸成	まちづくり	道路整備室	道路管理課	ガイドライン等の作成	ガイドライン等の制定	—	—

No.	事業名	目的・概要	令和3年度 実施内容	令和3年度 事業結果	令和4年度 以降の方向性	事業分類 (機運・ レガシー)	分野 (5専門部 会)	担当部・室・ 局	担当課	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)
1	東京女子医科大学東医療センターの移転	地域災害拠点中核病院や三次救急などの機能を有する東京女子医科大学新東医療センターを2021年度開設する	令和4年1月開院	継続	女子医大の周辺環境を整えていく 女子医大と連携していく	レガシー	まちづくり	政策経営部	経営戦略推進担当課	土地取得 土地使用貸借契約書締結 基本協定締結(建設及び運営等)	女子医大建設工事	女子医大建設工事	女子医大建設工事 女子医大開院(令和4年1月)
2	六町駅前安全安心ステーションの開設(愛称:ろくまる)	六町駅周辺のさらなる治安向上のため、防犯の拠点としての役割を担う。主な取組み方針は、以下の2点 ①自転車盗を中心とした刑法犯認知件数の減少 ②子供の見守りや地域の防犯活動を促進するための活動拠点	2021年11月開設	継続	六町駅前安全安心ステーション【ろくまる】を中心に治安対策を行っていく 魅力あるまちづくりに向けて、駅前区有地や六町公園などの周辺の地域資源を活用していく	レガシー	まちづくり	政策経営部 危機管理部	エリアデザイン 計画担当課 危機管理課	開設に向けた検討会議等を実施	建物建設の設計を委託 綾瀬警察署と相互連携協力に関する覚書を締結 地域運営準備プロジェクト(ワークショップ)を開始	令和3年1月建物建設工事着工 令和3年3月愛称名を公募し「ろくまる」に決定 地域運営準備プロジェクト(ワークショップ)を継続	令和3年9月建物竣工 令和3年11月1日開設(11月7日オープニングセレモニー開催) 見守り活動の一環として、建物前での「みんなの庭」ワークショップを実施中(原則第4土曜日、コロナ禍により5回のみ実施)
3	地域BWAの導入による見守り事業	小学生の登下校の校門通過時に保護者へメール配信を行うほか、学童・児童館の入退室時にも通知し、子どもの登下校・放課後をトータルに見守る	【学童・児童館】 43住区センター、2分館、鹿浜いきいき館、47学童保育室(単独)で稼働(46児童館、91学童保育室に対応) 【小学校】 令和3年度に新たに20校導入する	継続	【学童・児童館】 継続実施。 【小学校】 令和4年度に19校導入し、区立小学校全校への導入を完了させる予定	レガシー	まちづくり	政策経営部 地域のちから推進部 学校運営部	ICT戦略推進 担当課 住区推進課 学務課	スキームの構築及び実施準備	千住・宮城・新田・鹿浜(鹿浜五色桜小のみ)でモデル実施	【小学校】 20校で稼働 【児童館・学童保育室】 19児童館・37学童保育室で稼働	【小学校】 20校で稼働 【児童館・学童保育室】 19児童館・37学童保育室で稼働 ※【小学校】R3年度中に19校に整備し、R4年度に全小学校で稼働。 【児童館・学童保育室】R3年度中に6児童館・16学童保育室に整備し、R4年度に計52児童館、107学童保育室に対応予定
4	文教大学の開校	区内6つ目の大学として、教員排出数が私立大学トップの文教大学東京あだちキャンパスを2021年度開設する	2021年4月1日 文教大学東京あだちキャンパス開設	継続	令和4年3月に花瀬橋および親水拠点を開設し、引き続き東京都に親水護岸整備を進めてもらう 文教大学と連携していく	レガシー	まちづくり	政策経営部 都市建設部	エリアデザイン 計画担当課 街路橋りょう課 みどり推進課	花瀬橋設計	文教大学建設工事 花瀬橋設計	文教大学建設工事 花瀬橋工事 親水拠点設計	文教大学開設(令和3年4月) 花瀬橋工事(令和4年3月末供用予定) 親水拠点設計・工事(令和4年3月末供用予定)
5	事業所防犯物品供与	危機管理アドバイザーからの助言を受けた事業者に対し、事業所敷地内の犯罪抑止対策に要する物品を供与し、犯罪抑止力を向上させる	事業終了につき実施しない	終了	事業終了につき実施しない	レガシー	まちづくり	危機管理部	危機管理課	区内事業者に対し、防犯物品を供与(67事業所実施)	区内事業者に対し、防犯物品を供与(61事業所実施)	区内事業者に対し、防犯物品を許与(14事業所実施) 令和2年8月事業終了	-
6	事業所防犯カメラ設置費用助成	危機管理アドバイザーからの助言を受けた事業者に対し、事業所の出入り口等への防犯カメラの設置に要する費用を補助し、犯罪抑止力を向上させる	事業終了につき実施しない	終了	事業終了につき実施しない	レガシー	まちづくり	危機管理部	危機管理課	区内事業者に対し、防犯カメラ設置助成(45事業所実施)	区内事業者に対し、防犯カメラ設置助成(92事業所実施)	区内事業者に対し、防犯カメラ設置助成(29事業所実施) 令和2年8月事業終了	-
7	車両突入テロ防止用フラワーポット設置	ソフトターゲットの集まる区施設にフラワーポットを設置し、車両突入テロを防止する	平成30年度単年度事業のため、実施なし	終了	事業終了につき実施しない	レガシー	まちづくり	危機管理部	危機管理課	元洲江公園にフラワーポット設置	-	-	-

No.	事業名	目的・概要	令和3年度 実施内容	令和3年度 事業結果	令和4年度 以降の方向性	事業分類 (機運・ レガシー)	分野 (5専門部 会)	担当部・室・ 局	担当課	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)
8	コンテナ型喫煙所整備	東京都受動喫煙防止条例が2020年4月から全面施行となり、屋外での路上喫煙者が増えることが懸念されるため、屋外での受動喫煙防止、たばこの吸い殻のポイ捨て等を防止することを目的に喫煙所を整備していく	区内各所において、喫煙所の改良、設置を引き続き実施する	継続	喫煙者の状況、地域のニーズ等を多角的に検証の上、設置箇所を選定し、引き続き事業を推進する	レガシー	まちづくり	地域のちから推進部	地域調整課	—	整備箇所 ・梅島駅 (梅島駅)	整備箇所 4箇所 ・北千住駅東口 ・西新井駅東口 ・竹ノ塚駅東口 ・牛田駅/京成関屋駅	整備箇所 2箇所 ・綾瀬駅東口 ・江北地区
9	サイン多言語化支援	オリパラを機に策定された国や都の案内サイン指針を参考にしつつ、分かりやすさを重視した翻訳ルールの統一・標準化を進め、各課が実施するサイン多言語化(英語・中国語・韓国語)を支援する	各課からの依頼に基づき、13件のサイン多言語化(英語・中国語・韓国語)を実施した	継続	継続して実施	レガシー	まちづくり	地域のちから推進部	地域調整課	各課からの依頼に基づき、17件のサイン多言語化(英語・中国語・韓国語)を実施	各課からの依頼に基づき、6件のサイン多言語化(英語・中国語・韓国語)を実施	各課からの依頼に基づき、21件のサイン多言語化(英語・中国語・韓国語)を実施	各課からの依頼に基づき、13件のサイン多言語化(英語・中国語・韓国語)を実施
10	ごみ収集運搬事業	ごみ集積所の美化	既存の集積所を工事し、道路上にごみがなく視覚的にきれいにした	継続	引き続き、集積所の工事を実施し、集積所美化推進に努めていく	レガシー	まちづくり	環境部	足立清掃事務所	集積所利用者に説明するも実施には至らなかった	前年度の状況に応じ、適宜対応	令和2年度に集積所工事を3箇所実施	令和3年度に集積所工事を2箇所実施
11	し尿収集運搬事業	区民生活の公衆衛生向上	し尿収集世帯の水洗化を促し、公衆衛生の向上に努める	継続	引き続き、し尿収集世帯の水洗化を促し、公衆衛生の向上に努めていく	レガシー	まちづくり	環境部	足立清掃事務所	し尿収集世帯数 248世帯	し尿収集世帯数 192世帯	し尿収集世帯数 177世帯	し尿収集世帯数 144世帯(令和4年1月末現在)
12	区民参加型生きもの生息調査⇒生物多様性関連事業	イベント内で参加者に昆虫類・魚類の採捕等を体験してもらうことで、生物多様性への理解促進を図る	イベント内で参加者に昆虫類・魚類の採捕等を体験してもらうことで、生物多様性への理解促進を図る	継続	引き続き、区民が生きものに関わるイベントを開催していく	レガシー	まちづくり	環境部	環境政策課	【自然観察会】 6月17日/都立公園ほか4回(中止1回): 157人参加	【セミの羽化観察会】 8月3日/東綾瀬公園: 224人参加 【足立の昆虫調査隊】 10月6日/荒川河川敷: 112人参加 【あだちポートクルーズ】 10月27日/荒川: 中止 【野鳥観察会】 1月26日/舎人公園: 17人参加 【五箇公一先生に学ぶ「外来生物ってなに？」】 10月25日/荒川: 71人参加 【野鳥観察会】 2月23日/学びピア: 中止 【街なかで見られる自然のチカラ】 3月29日/西新井さかえ公園ほか: 中止	【あだちの水辺の生き物調査隊】 9月20日/六木水の森公園: 21人参加 9月22日/見沼代親水公園: 25人参加 10月4日/五反野親水緑道: 24人参加 【あらかわポートクルーズ】 10月30日/荒川: 107人参加 10月31日/荒川: 105人参加 【野鳥観察会】 2月28日/都立舎人公園: 38人参加	【あだちの生きもの調査隊】 9月26日/しょうぶ沼公園: 中止 10月3日/葛西水親水水路: 中止 【あらかわポートクルーズ】 10月30日/荒川: 107人参加 10月31日/荒川: 105人参加 【野鳥観察会】 2月6日/舎人公園: 中止
13	ごみ集積所美化対策(とりコン)	カラス被害に遭う集積所に折りたたみ式収集ボックス(とりコン)を設置することで、集積所美化を推進する	広報やホームページ、SNSで積極的にPR活動を実施し、申請のあった集積所には迅速に「とりコン」を提供していく	継続	令和10年度末までに、区内10,000か所の集積所に「とりコン」を設置していく	レガシー	まちづくり	環境部	足立清掃事務所	472個貸出し	788個貸出し	479個貸出し	500個貸出し

No.	事業名	目的・概要	令和3年度 実施内容	令和3年度 事業結果	令和4年度 以降の方向性	事業分類 (機運・ レガシー)	分野 (5専門部 会)	担当部・室・ 局	担当課	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)
14	不法投棄対策	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けたおもてなしと、ビューティフル・ウィンドウズ運動推進による「きれいなまち」実現のため、不法投棄対策を強化する。①平成30年度から4年間限定の民有地(事業用地を除く)の不法投棄対策支援②センサーライト、防止看板の貸出③防止シールの配布④横断幕・懸垂幕の掲示⑤庁有車、清掃車両への啓発用マグネットシート貼付け⑥広報、HP、SNS⑦不法投棄・落書き夜間パトロール	民有地の不法投棄対策支援、不法投棄・落書き夜間パトロール、不法投棄防止啓発活動などで「きれいなまち」を実現する。不法投棄一掃キャンペーンを実施	継続	民有地の不法投棄対策支援についてはオリ・パラ終了後も継続する予定 不法投棄・落書き夜間パトロールについては令和3年度で終了予定	レガシー	まちづくり	環境部	生活環境保全課	民有地の不法投棄対策支援事業開始	民有地の不法投棄対策支援事業継続	民有地の不法投棄対策支援事業終了→オリ・パラ延期により令和3年度末まで期間延長 不法投棄・落書き夜間パトロール開始→オリ・パラ延期により令和3年度も実施する	令和3年5月から7月に東京2020大会に向けた不法投棄・落書き一斉点検を実施し、不法投棄の撤去や落書きの消去を行った。民有地の不法投棄対策支援事業は令和4年度以降も継続する予定 不法投棄・落書き夜間パトロールについては令和3年度で終了予定
15	民有地の落書き消去支援	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けたおもてなしと、ビューティフル・ウィンドウズ運動推進による「きれいなまち」実現のため、落書き対策を強化し、落書きゼロを目指す	「落書き110番」で区内の落書き通報を受け付け、①無料で民有地の落書き消去用具の貸出(ペンキ・ハケ・消去剤)、③防止グッズ(センサーライト・落書き防止看板)の貸出・配布、の3つの支援実施を継続する	継続	オリ・パラ終了後も継続する予定	レガシー	まちづくり	環境部	生活環境保全課	11月「落書き調査」実施	1/1「落書き110番」開設 4/1「落書き消去支援」開始	民有地の落書き消去支援事業終了→オリ・パラ延期により令和3年度末まで期間延長	令和3年5月から7月に東京2020大会に向けた不法投棄・落書き一斉点検を実施し、不法投棄の撤去や落書きの消去を行った。民有地の落書き消去支援事業は令和4年度以降も継続する予定
16	プロジェクト2020 地球にやさしいひとカード	環境基本計画行動編のダイジェスト版となる「地球にやさしいひとカード」を配布し、環境行動の宣言を求め、区民に持続可能性に配慮した行動を促す	環境基本計画行動編のダイジェスト版となる「地球にやさしいひとカード」を配布し、環境行動の宣言を求め、区民に持続可能性に配慮した行動を促す 令和2年度にカード作成済み	縮小	東京2020大会で配布を終了し、内容を変更のうえ持続可能に配慮した行動を促していく	レガシー	まちづくり	環境部	環境政策課	カード・ノベリティを作成	令和元年6月1日 地球環境フェアから運用開始	令和2年11月頃 地球環境フェアで終了	令和3年9月終了(ロゴマーク使用許可は令和2年度で期限終了している)
17	環境学習教材	環境に配慮した行動を根付かせるため、区が作成した環境学習教材を小学校で活用してもらう	小学校4年生から6年生を対象に、ワークブックとこれに運動するデジタル教材を配布する。またテーマごとにワークシートを作成する	新規	令和4年度以降は新4年生に配布。3年間同じ教材を使用予定	レガシー	まちづくり	環境部	環境政策課	—	—	—	4~6年生を対象に実施(新しい教材の配布数18,000部) ※環境スタートブックから移行
18	夏休み子どもエコプロジェクト	環境に配慮した行動を根付かせるため、区が作成したワークブックを活用して夏休み期間中に各家庭での省エネ行動を実践する	新規事業である環境学習教材に組み込むため実施予定なし	終了	環境学習教材へ移行	レガシー	まちづくり	環境部	環境政策課	5年生を対象に実施 5,261人中4,470人参加	5年生を対象に実施 5,170人中4,256人参加	環境学習教材へ移行準備のため事業を中止	環境学習教材へ移行
19	生活環境保全対策事業(自転車対策)	ごみ屋敷、不法投棄対策、放置自転車対策を推進し、BMW運動の一環として「美しいまち」は「安全なまち」の実現を目指す(自転車等放置禁止区域内における街頭指導及び放置自転車の撤去並びに撤去自転車の処分等を委託事業により実施する)	自転車等放置禁止区域内における街頭指導及び放置自転車の撤去委託	継続	事業規模を維持し、継続予定	レガシー	まちづくり	都市建設部	交通対策課	区内各駅周辺にて年間6,120回の街頭指導・撤去活動	区内各駅周辺にて年間6,120回の街頭指導・撤去活動	区内各駅周辺にて年間5,940回の街頭指導・撤去活動	区内各駅周辺にて年間5,940回の街頭指導・撤去活動

No.	事業名	目的・概要	令和3年度 実施内容	令和3年度 事業結果	令和4年度 以降の方向性	事業分類 (機運・ レガシー)	分野 (5専門部 会)	担当部・室・ 局	担当課	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)
20	歩行者案内サインの整備	歩行者を対象とした公共施設等への誘導により、円滑な移動を支援する	江北駅周辺地区に歩行者案内サインを設置 設置基数9基（予定） 地図による公共施設表示	継続	サイン設置後に起こる可能性が高い新規施設の名称掲載や変更など、地図板面の修繕を行う	レガシー	まちづくり	都市建設部	都市計画課	—	足立区歩行者案内サインマニュアル改定及び北綾瀬駅（緊急対応）	江北駅周辺地区の整備に向けた、関係機関との協議	江北駅周辺地区の整備（9基新規設置、1基板面貼替済み）
21	無電柱化の推進	電線共同溝による電線類の地中化を推進し、道路における交通の安全性、防災性、景観の向上等に寄与する	【五反野】 詳細設計（五反野駅前周辺） 試掘（五反野駅前周辺等） 用地買収（五反野駅前周辺） 【千住一丁目】 電線共同溝本体工事 引連管路設計 【江北】 本体・引連管路工事（女子医外周） 予備修正設計（女子医～江北駅） 無電柱化工事（統合小学校前） 引連設計（統合小学校前） 【区画街路第14号線】 電線共同溝本体工事【補助第138号線その2】 電線共同溝本体工事【補助第256号線】 用地買収	継続	【江北】 本体・引連管路工事（女子医外周）は令和3年度に事業完了予定 【千住一丁目】 令和6年度完成見込みである 他地区は、状況により工期が変動することから、完成時期は不透明であるが、早期完成に向け事業を推進していく	レガシー	まちづくり	都市建設部	企画調整課	・補助138号線詳細設計 ・主要区画道路②II区間電共工事 ・五反野駅前南北線概略検討委託 ・区画街路14号線詳細設計 ・千住一丁目基本設計 ・千住一丁目地下埋非破壊調査 ・補助256号線基本設計 ・補助258号線詳細設計 ・江北地区（外周道路）無電柱化検討	・主要区画道路②II区間電共工事 ・五反野駅前南北線基本設計 ・五反野駅前南北線地下埋非破壊調査 ・区画街路14号線詳細設計 ・千住一丁目詳細設計 ・補助256号線基本設計 ・補助258号線詳細設計 ・江北地区（外周道路）詳細設計 ・江北地区（外周道路）試掘	・千住一丁目支障移設 ・千住一丁目本体工事 ・五反野駅前南北線詳細設計 ・江北地区（外周道路）本体・引連工事 ・五反野駅前南北線試掘 ・江北地区（外周道路）本体・引連工事 ・補助第138号線詳細設計（電共含） ・補助第256号線用地買収	・千住一丁目本体工事 ・千住一丁目引連設計 ・五反野駅前南北線詳細設計 ・五反野駅前通り試掘 ・五反野駅前南北線用地買収 ・江北地区（外周道路）本体・引連工事 ・江北駅～女子医アクセス道路予備修正設計 ・江北地区統合小学校前無電柱化工事 ・江北地区統合小学校前引連設計 ・区画街路第14号線電共工事 ・補助第138号線その2電共工事 ・補助第256号線用地買収
22	バリアフリーのまちづくり	バリアフリー推進計画と地区別計画を策定し、バリアフリーのまちづくりを推進する	文教大学開学に合わせて一体的なバリアフリー化を進めるため、バリアフリー地区別計画（花畑周辺地区）の策定 また、全国的に珍しいスペシャルクライフコートが開設した総合スポーツセンター周辺地区についても策定に着手した。（令和4年度策定完了予定）	継続	東武スカイツリーラインの竹の塚駅周辺の連続立体交差事業など、まちの拠点となる施設の整備が進んでいる地域の面的なバリアフリー化を進める	レガシー	まちづくり	都市建設部	ユニバーサルデザイン担当課	施設管理者に区役所周辺地区内の施設のバリアフリー化を依頼	施設管理者に区役所周辺地区内の施設のバリアフリー化を依頼	足立区バリアフリー地区別計画（花畑周辺地区編）を策定 足立区バリアフリー地区別計画（総合スポーツセンター周辺地区編）の策定に着手	足立区バリアフリー地区別計画（花畑周辺地区編）を策定予定 足立区バリアフリー地区別計画（総合スポーツセンター周辺地区編）の策定に着手
23	ユニバーサルデザインのまちづくり	ユニバーサルデザイン推進計画に基づく施策に各所管で取り組む また、ユニバーサルデザイン推進会議において、施策の進捗状況を検証し、スバイラルアップして取り組んでいく	ユニバーサルデザイン推進計画に基づく施策に各所管で取り組む また、ユニバーサルデザイン推進会議において、施策の進捗状況を検証し、スバイラルアップして取り組んでいく	継続	東京2020オリンピックパラリンピック競技大会開催以降も、ユニバーサルデザイン推進会議において、施策の進捗状況を検証し、スバイラルアップして取り組んでいく	レガシー	まちづくり	都市建設部	ユニバーサルデザイン担当課	平成29年度の全37施策の取り組みを検証 平成30年度の全37施策の取り組みを実施	平成30年度の全37施策の取り組みを検証 令和元年度の全31施策の取り組みを実施 ユニバーサルデザイン推進計画の改定	令和元年度の全31施策の取り組みを検証 令和2年度の全31施策の取り組みを実施	令和2年度の全31施策の取り組みを実施 令和3年度の全31施策の取り組みを実施
24	シェアサイクル	シェアサイクリング事業者と協定を結び、他自治体との広域相互乗り入れを可能なシェアサイクルとする	民間事業者との協働によるシェアサイクル事業の実証実験	継続	本格導入を視野に、実証実験を継続予定	レガシー	まちづくり	都市建設部	交通対策課	—	事業者の選定・区内全域で実証実験開始（59ポート設置）	文教大学の学生が利用可能なサイクルポートの検討・設置（99ポート設置）	利用状況を把握し、ポート数の増など事業展開を検討する（109ポート設置）

No.	事業名	目的・概要	令和3年度実施内容	令和3年度事業結果	令和4年度以降の方向性	事業分類 (機運・レガシー)	分野 (5専門部会)	担当部・室・局	担当課	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)
25	ユニバーサルデザイン出張講座	小学生を対象としてユニバーサルデザインの理念について啓発を行う	小学生を対象としてユニバーサルデザインの理念について啓発を行う	継続	東京2020オリンピックパラリンピック競技大会開催以降も継続して実施し、多くの小学生にユニバーサルデザインの理念を理解してもらう	レガシー	まちづくり	都市建設部	ユニバーサルデザイン担当課	小学校高学年を対象に10校26クラスでユニバーサルデザイン出張講座を実施した	小学校高学年を対象に9校33クラスでユニバーサルデザイン出張講座を実施した	小学校高学年を対象に14校37クラスでユニバーサルデザイン出張講座を実施した	令和4年1月末時点で小学校高学年を対象に10校30クラスでユニバーサルデザイン出張講座を実施した
26	舎人公園（冒険の丘）の全面開園	・区の要望を反映させた、C地区を中心とする公園整備 ・C地区の主な整備内容は、北側のパーベキュー広場（開放済、令和3年度以降拡張予定）、中央部の野鳥観察施設、南側の冒険の丘・全面開園により、さらなる自然にぎわいを創出	C地区の冒険の丘等の整備は令和3年6月に完成した	継続	舎人公園は用地買収が終了していないことと、地域からの施設整備要望が多いため、今後も新たな施設整備工事は進められていく	レガシー	まちづくり	都市建設部	企画調整課	・野鳥観察施設（C地区中央部）完成 ・C地区実施設計委託	・C地区園地整備工事発注 ・C地区便所新築工事発注	・令和2年度C地区園地整備、遊具整備工事発注	・令和3年6月C地区「冒険の丘」等の遊具整備等工事を完了
27	東京2020オリンピックパラリンピック競技大会講義施設の視察会	ユニバーサルデザイン推進会議及びバリアフリー協議会委員とともに、世界最高水準のユニバーサルデザインを体験し、足立区の施策に反映させる	無観客での開催にともなう視察事業中止	中止	事業終了	レガシー	まちづくり	都市建設部	ユニバーサルデザイン担当課	—	—	大会延期に伴い中止	無観客開催により中止
28	道路改良工事	歩道の整備、又は歩車道の段差解消、歩道拡幅、誘導ブロックの設置等	新田三丁目歩道改修工事(150m) 【緑明】補助251号線（おしべ通り道路改良その6工事／L=290m・W=15m）	継続	今後も計画的に歩道改修工事を進めていく	レガシー	まちづくり	道路整備室	工事課	補助251号線（おしべ通り道路改良その5工事／L=190m・W=15m）	・谷在家一丁目道路改良工事(L=280m・W=12m)	・補助251号線（おしべ通り道路改良その6工事／L=290m・W=15m）	・新田三丁目歩道改修工事(L=129m・W=8.0m) ・【緑明】補助251号線（おしべ通り道路改良その6工事／L=302m・W=15～18m）
29	防犯カメラの一括管理等事業	安全で安心して暮らせる足立区を実現する (1)一括管理による迅速性を高める ①事件事故等発生時の迅速な情報提供により犯罪の早期摘発や抑止効果 ②防犯カメラの迅速な故障対応により撮影空白期間を短縮 ③カメラ空白地域への戦略的設置 (2)効率的な維持管理の推進 ①防犯カメラの機種統一、大量発注により設置費用の削減 ②保守点検の一括管理による委託経費の削減 ③一括管理によるカメラ重複撮影箇所の解消	計画的な更新および新規設置を行い、年度末までに全ての屋外防犯カメラのネットワーク化を完了させる	継続	新規カメラの設置は継続し、耐用年数を超えたカメラを順次更新していく	レガシー	まちづくり	道路整備室	防犯設備課	一括管理のためのネットワークシステム開発や、屋外防犯カメラ670台の他部署からの引き継ぎ	屋外防犯カメラ約800台の一括管理（データ取出し、保守点検等）、新規カメラ設置（50台）・既存カメラのネットワーク対応カメラへの更新（100台）、ネットワークシステムの導入、施設監視カメラの調査・引継ぎ検討	屋外防犯カメラ約900台の一括管理継続、新規カメラ設置（50台）・既存カメラのネットワーク対応カメラへの更新（100台）、施設監視カメラの一部引継ぎ	屋外防犯カメラ約1,000台の一括管理継続、新規カメラ設置（50台）・既存カメラのネットワーク対応カメラへの更新（100台）、施設監視カメラの一部引継ぎ
30	北千住駅西口広場街路灯のLED化	足立区の玄関口である北千住駅西口広場の照明設備（ベドストリアンデッキ・集中照明塔含む）をLED化する。令和2年（2020年）度末の完了を目指す	工事完了により「なし」	終了		レガシー	まちづくり	道路整備室	防犯設備課	—	設計	工事完了 新設38灯 改修224灯	—
31	道路の新設事業	安全で快適なまちを目指し、都市計画道路等を整備する 主要区画道路②（亀田トレイン通り）の最後の区間である延長244mを整備する	終了	終了	令和2年度末事業完了	レガシー	まちづくり	道路整備室	街路橋りょう課	電線共同溝工事 L=244m	電線共同溝工事 L=244m	道路整備工事 事業期間：平成22年1月20日～令和3年3月12日 L=244m	—

No.	事業名	目的・概要	令和3年度 実施内容	令和3年度 事業結果	令和4年度 以降の方向性	事業分類 (橋通・ レガシー)	分野 (5専門部 会)	担当部・室・ 局	担当課	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)
32	道路の新設事業	安全で快適なまちを目指し、都市計画道路等を整備する補助258号線（環七北通り）の六町加平橋取付道路（六町側 延長114m）を整備する 取付道路先の平坦部分は、都施行の区画整理事業で整備予定である	終了	終了	令和2年度末事業完了	レガシー	まちづくり	道路整備室	街路橋りょう課	用地補償 取付道路工事（杭基礎工事） N=110本	取付道路工事（本体工事） L=114m	取付道路工事（車道舗装） 事業期間：平成30年3月20日～令和3年3月31日 L=114m	-
33	竹ノ塚駅付近鉄道高架化	鉄道を立体交差化し、踏切が除却されることにより、地域分断の解消や安全で円滑な交通機能確保するとともに、地域の活性化を図る	上下緩行線高架化による踏切解消を図るとともに、竹ノ塚駅新駅舎の供用を開始する	継続	引上線の高架化や現在使用している仮設ホームの撤去等の工事を行い、令和5年度事業完了予定	レガシー	まちづくり	鉄道立体推進室	竹の塚整備推進課	上り緩行線の仮移設、旧ホーム解体	上り急行線の仮移設	上り急行線の高架化	全線（営業線）高架化、踏切除却（2022年3月20日予定）
34	防犯設計タウン認定制度	犯罪抑止対策 宅地開発事業地等一定規模以上の区域において防犯環境設計に取り組み、かつ当該区域に所属する全ての住宅が犯罪の防止に配慮した構造・設備を有しているなど、一定の犯罪対策の基準を満たしている区域を認定する制度	PRを継続して実施認定予定なし	継続	継続	レガシー	まちづくり	市街地整備室	まちづくり課	PR実績は100件 認定申請までは結びつかなかったため認定実績は0件	PR実績は107件 認定申請までは結びつかなかったため認定実績は0件	PR実績は133件 認定申請までは結びつかなかったため認定実績は0件	PR実績は106件（令和4年1月時点） 認定申請までは結びつかなかったため認定実績は0件
35	公園等の整備事業	公園の出入口、園路、ベンチ、トイレ等のバリアフリー化等	ユニバーサルデザイン推進計画に基づき検討	継続	ユニバーサルデザイン推進計画に基づき検討	レガシー	まちづくり	みどりと公園推進室	パークイノベーション担当課	設計	公園改修2件 ベルモント公園 梅島公園	公園改修1件 青井ふれあい公園	検討中
36	運動できる公園整備（ボール遊びコーナーの増設）	公園で安全にボール遊びができる環境整備の一つとして、区内17のエリアに概ね1か所ボール遊びコーナーを整備する	綾南公園	継続	令和4年度以降予定あり	レガシー	まちづくり	みどりと公園推進室	パークイノベーション担当課	-	-	梅田地区（梅田公園）	綾瀬地区（綾南公園） 大谷田地区（2022年予定） 花畑地区（2026年予定）
37	公園等の整備事業	公園等トイレの塗装	10箇所程度	継続	実施予定あり	レガシー	まちづくり	みどりと公園推進室	みどり推進課 パークイノベーション担当課 公園管理課	13棟実施	10棟実施	13棟実施	10棟予定
38	公園等の整備事業	公園灯のLED化100%	完了済	終了	予定なし	レガシー	まちづくり	みどりと公園推進室	みどり推進課 公園管理課	五期工事 LED化75.0%完了	六期工事 LED化94.4%完了	七期工事 完了	-
39	公園等の整備事業	北綾瀬駅の始発化に併せ、地域のランドマークであるしょうが沼公園をリニューアルすることで、地域の活性化に寄与する	完了済	終了	予定なし	レガシー	まちづくり	みどりと公園推進室	みどり推進課	一期工事	二期工事	リニューアルオープン	-
40	公園等の整備事業	区の木である桜を植樹し、区内の名所を増やしていく 広く寄付を募ることで、愛着のある桜並木となる	桜の植樹工事は令和2年度で完了予定 当初計画していた植樹イベントについては、開催の実施や時期について検討中	終了	予定なし	レガシー	まちづくり	みどりと公園推進室	みどり推進課	-	設計 桜の植樹 綾瀬川緑地 河津桜18本 毛長川緑地 河津桜14本	桜の植樹 綾瀬川緑地 河津桜38本	-

No.	事業名	目的・概要	令和3年度 実施内容	令和3年度 事業結果	令和4年度 以降の方向性	事業分類 (機運・ レガシー)	分野 (5専門部 会)	担当部・室・ 局	担当課	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)
41	土地区画整理事業	区の木である桜を植樹し、区内の名所を増やしていく	事業終了	終了	予定なし	レガシー	まちづくり	みどりと公園推進室	みどり推進課	設計		桜の植樹 合計60本 パイプ柵設置等	-
42	北千住駅東口空き家利活用促進事業	空き家が一層増加していくことを見据えて、空き家を公民連携により地域の資源として有効に活用することで、魅力ある地域と豊かな住生活の実現を目指す 区内において比較的空き家が多い、北千住駅東口周辺をモデルエリアとして、空き家の新たな使い方を見せることにより、まちを元気にする空き家利活用を促進させる	委託事業については令和元年度に終了 活動団体の情報収集や事業協力を検討	終了	活動団体の情報収集や事業協力を検討	レガシー	まちづくり	建築室	住宅課	関連イベント（トークイベントやまち歩き）を11回開催した 延べ4件の空き家を利活用した	関連イベント（トークイベントやまち歩き）を6回開催した 延べ7件の空き家を利活用した ※令和元年度で委託契約が終了	-	-



No.	事業名	目的・概要	令和3年度 実施内容	令和3年度 事業結果	令和4年度 以降の方向性	事業分類 (機運・ レガシー)	分野 (5専門部 会)	担当部・室・ 局	担当課	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)
1	庁舎内フォトス ポット設置	庁舎アトリウムに大会マスコットのボードと区民と一緒に写真を撮られるスポットを設置し、機運醸成を図る	令和元年度作成したものを掲示	継続	令和3年度までの事業	機運醸成	経済・観光	政策経営部	経営戦略推進担当課	—	ミライトワ・ソメイティのアルミパネルを庁舎アトリウムに設置	継続	令和3年9月末撤去
2	駅前ビジョン及 びビュー坊テレ ビ活用	東京2020大会関連動画、東京五輪音頭をコミュニティビジョンやビュー坊テレビ、デジタルサイネージで放映する	東京2020オリンピック聖火ランナーの紹介動画を、ビュー坊TV、デジタルサイネージで放映した	継続	令和3年度までの事業	機運醸成	経済・観光	政策経営部	経営戦略推進担当課 シティプロモーション課	—	—	—	オリンピック聖火ランナーの点火セレモニーの様子をビュー坊テレビで放送
3	聖火トーチ展 示	1964年大会当時の聖火トーチ及びパネルの展示。2019年7月に庁舎で実施するほか、他施設等での実施も検討する 東京2020大会延期に伴い2021年にトーチ展を実施	東京2020大会の聖火トーチを展示する	復活	令和3年度で終了	機運醸成	経済・観光	政策経営部	経営戦略推進担当課	—	64年聖火トーチ・今昔パネル等 7月20日～28日までアトリウムにて展示	大会延期により中止	オリ・パラ聖火トーチ 6月28日アトリウムにて展示 1月22日～29日JR北千住 (コロナ禍で中止) 1月31日～2月11日ギャラクシיתי 実施 2月13日総スポ 実施
4	駅前装飾 (区ゆかりの選 手応援上り旗)	区内主要駅前等を横断幕、フラッグ等で装飾し、大会の機運醸成を図る	区ゆかりの出場選手の応援上り旗を作成し、スポーツ施設、地域学習センター、学校等に掲示 駅前の横断幕掲示については、中止	復活	令和3年度で終了	機運醸成	経済・観光	政策経営部	経営戦略推進担当課	—	—	大会延期により中止	出場4選手（森ひかる選手【トランポリン】、森脇唯人選手【ボクシング】、中村克選手【競泳】、山下杏也加選手【女子サッカー】）の旗を本庁舎、地域学習センター等20か所及び卒業校に掲示
5	東京2020大会記 念事業 区民・ 団体・企業提案 型事業	東京2020大会を記念し、機運醸成及びレガシーとなる事業について、区民・団体・企業に提案をしてもらい、補助もしくを委託を行う	新型コロナウイルスの影響もあり、準備や着手する時期も確定できない中、効果的に実施することが困難なため、実施しない	中止	実施の予定なし	機運醸成	経済・観光	政策経営部	協働・協創推進課	—	委託事業コース2件、補助金事業コース15件を採択したが、新型コロナウイルス感染症の影響で取り消し	大会延期に伴い中止	—
6	大会マスコット グリーティング イベント	スポーツカーニバル、区民まつり、音まち千住の縁等の集客が見込まれるイベントにおいて、大会マスコットとのグリーティングイベントを開催する	新型コロナウイルス感染拡大のためイベント中止に伴い、中止	中止	令和3年度で終了	機運醸成	経済・観光	政策経営部	経営戦略推進担当課	—	光の祭典ステージで大会マスコットの紹介と記念写真撮影会を実施	新型コロナウイルス感染拡大のためイベント中止に伴い、中止	新型コロナウイルス感染拡大のためイベント中止に伴い、中止
7	外国人おもてな し語学ボラン ティア講座 (3日制)	都のボランティア育成事業活用。入門～初級程度、中学校で学ぶ程度の内容で道案内等ができるレベルの語学講座 ・おもてなし講座3.5h×1回 ・語学講座2h×4回 ・定員36名/1回	令和元年度終了事業	終了	修了者向けに、協定に基づき明海大学と区が共催し、修了者向けにフォローアップ講座を実施していた（29年度、元年度） 令和3年度以降は、修了者を対象とした講座ではなく、初級講座、中級講座を広報紙等で一般募集していく	機運醸成	経済・観光	政策経営部	経営戦略推進担当課	年4回開催 終了者数：120名 【参考】 H28年4回開催 終了者数：104名 H29年4回 終了者数：130名	年4回開催 修了者数：73名 延べ修了者：427名 平成元年度で事業終了	—	—
8	庁舎窓口装飾	庁舎各窓口のカウンター付近について、ぬいぐるみ・ポスター・小旗等で装飾を行う	東京2020大会終了に伴い、各窓口の装飾を撤去	継続	令和3年度で終了	機運醸成	経済・観光	政策経営部 総務部	経営戦略推進担当課 庁舎管理課	庁舎受付、区民事務所、地域学習センター、スポーツ施設等40か所に設置	継続	継続	2021年9月末撤去

No.	事業名	目的・概要	令和3年度 実施内容	令和3年度 事業結果	令和4年度 以降の方向性	事業分類 (機運・ レガシー)	分野 (5専門部 会)	担当部・室・ 局	担当課	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)
9	区内施設装飾 (シテイドレッシング)	本庁舎、学校、スポーツ施設、地域センターに、横断幕などの装飾を行い大会の機運醸成を図る	東京2020大会終了まで掲示	継続	令和3年度で終了	機運醸成	経済・観光	政策経営部	経営戦略推進担当課	-	小中学校104校、地域学習センター13か所、文化施設3か所、体育施設3か所に掲示	劣化により、小中学校35校の横断幕を交換	2021年9月末撤去
10	はるかぜラッピング作戦	区内を走るはるかぜの車両をラッピングし、区民へ大会の機運醸成を図る	新型コロナウイルス感染拡大をうけ、令和3年4月から12月末まで東武バス、新日本観光はるかぜに「あだちから」ラッピングに変更	復活	令和3年度で終了	機運醸成	経済・観光	政策経営部	経営戦略推進担当課	-	-	大会延期に伴い令和3年度に掲載延期	コロナ禍により、東武バス、新日本観光バスにおいて「あだちから」にデザイン変更し走行開始（4月～3月）
11	輝くお店セレクション事業	足立区の良いお店と逸品を発掘し、内外に広める事業を展開する	区内の魅力ある店舗の発掘（テーマ「パンがおいしいお店」）と区内外への発信	継続	引き続き、区内の魅力あるお店の発掘をし、区内外に広めていく	機運醸成	経済・観光	産業経済部	産業振興課	テーマ「町の中華」 推薦数1,722票	テーマ「町の洋食」 推薦数950票	テーマ「テイクアウトできる飲食店」 推薦数702票	テーマ「パンがおいしいお店」 推薦数3,457票
12	商店街活性化フラッグ事業 【東京都産業労働局事業】	区内商店街にフラッグを掲揚することにより、商店街の活性化とオリンピック開催都市としての機運醸成につなげる	区内商店街におけるフラッグ掲揚による気運醸成と来街者の呼び込みを行った	継続	事業完了につき終了	機運醸成	経済・観光	産業経済部	産業振興課	商連への事業説明	フラッグ掲揚開始は2019年11月以降～東京2020大会終了まで 48商店街 約2,000枚	フラッグ掲揚開始～東京2020大会終了まで 48商店街 約2,000枚	フラッグ掲揚開始～東京2020大会終了まで 48商店街 約2,000枚
13	Tokyo Tokyo FESTIVAL都内区市町村との連携	オリンピックパラリンピックにあわせた東京の文化と魅力を広げる取り組みとして、「紙うちわ」の配付	商店街にて約10,000枚の紙うちわを配布し、東京都の魅力発信と気運醸成に繋がった	継続	事業完了につき終了	機運醸成	経済・観光	産業経済部	産業振興課	-	-	-	商店街にて約10,000枚の紙うちわを配布し、東京都の魅力発信と気運醸成に繋がった
14	イベント事業	5大イベントの中で記念イベントを実施する	令和3年度については、東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業としての特別な企画実施は予定しない 必要になった場合、既存の予算規模内での対応を検討する	中止	令和3年度で終了	機運醸成	経済・観光	産業経済部	産業振興課	しょうぶまつり&世界の食広場でオリパラを意識したディスプレイ等の実施	「舎人公園千本桜まつり」及び「しょうぶまつり&世界の食広場」で機運醸成イベントを実施 「足立の花火」では、音楽ライブ演出のノウハウを持つaveXと協力し、機運醸成の仕掛け作りを行った	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	新型コロナウイルス感染症の影響で中止
15	花イベントでつなぐ賑わいの創出 (観光交流協会)	花をテーマにそれぞれの時期にイベントをコラボして開催 ライトアップや五輪温度の流し踊り津で機運醸成を測る (梅まつり、葛西用水大谷田桜まつり、しょうぶまつり)	【観光交流協会分】 新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、桜まつり、しょうぶまつりは中止、梅まつりは実施未定	中止	【観光交流協会分】 状況次第となるが、舎人公園の桜ライトアップは継続を検討していく	機運醸成	経済・観光	産業経済部 都市建設部	観光交流協会 みどり公園推進室	-	-	新型コロナウイルス感染症の影響で中止	新型コロナウイルス感染症の影響で中止

No.	事業名	目的・概要	令和3年度 実施内容	令和3年度 事業結果	令和4年度 以降の方向性	事業分類 (機運・ レガシー)	分野 (5専門部 会)	担当部・室・ 局	担当課	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)
16	花イベントでつ なく賑わいの創 出 (みどり推進 課)	花をテーマにそれぞれの時期にイ ベントをコラボして開催 ライトアップや五輪温度の流し踊 り津で機運醸成を測る (梅まつり、葛西用水大谷田桜ま つり、しょうぶまつり)	【みどり推進課分】 状況次第となるが、 梅まつり、梅園ライ トアップについて は、内容を検討しな がら継続して実施す る予定	中止	【みどり推進課分】 状況次第となるが、 しょうぶまつり、梅 まつり、梅園ライ トアップについては、 継続を検討していく	機運醸成	経済・観光	みどりと公園 推進室	みどり推進課	しょうぶまつり、梅まつり は例年通り実施。梅園ライ トアップは直営で初めて実 施	しょうぶまつりは例年通り 実施し、しょうぶ沼公園会 場で初めてオープニングセ レモニーを実施。新型コロ ナウイルスの影響により梅 まつり、梅園ライトアップ は中止	新型コロナウイルスの影響 によりしょうぶまつり、梅 まつり、梅園ライトアップ は中止	新型コロナウイルスの影響 によりしょうぶまつり、梅 園ライトアップは中止

No.	事業名	目的・概要	令和3年度 実施内容	令和3年度 事業結果	令和4年度 以降の方向性	事業分類 (機運・ レガシー)	分野 (5 専門部 会)	担当部・室・ 局	担当課	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)
1	デザインマン ホールの設置	東京都観光局事業 アニメ・キャラクターをデザイン した観光目的のマンホールを設置 デザイン案、設置場所については、 各自自治体が選定できる	令和2年度作成のデ ザインマン・ホールは 令和3年6月設置	継続	東京都産業労働局か らの事業計画に基づ き実施を進める	レガシー	経済・観光	産業経済部	産業振興課	—	—	「はじめの一步」キャラク ターデザイン作成 3種類	「はじめの一步」デザイ ンマンホール設置」 3か所
2	商店街設置街路 灯点検・更新	商店街に設置している街路灯の点 検・更新を実施	危険度の高い街路灯 (E判定) については 緊急撤去が終了して いる D判定（令和4年度ま でに要撤去・補修） の街路灯9本のうち2 本を撤去 C判定については職 員による点検を実施	縮小	D判定の街路灯（7 本）を更新予定	レガシー	経済・観光	産業経済部	産業振興課	街路灯撤去 11本	街路灯等撤去 26本	街路灯撤去 36本	街路灯撤去 2本
3	綾瀬駅前の賑わ い創出	東京武道館があり、来街者数が増 加すると予測される綾瀬駅西口高 架下空き店舗について、区が借り 受け、活用することで、賑わい創 出や活性化につなげる	新型コロナウイルス 感染拡大により事業 中止	中止	SDGs関連事業として 検討中	レガシー	経済・観光	産業経済部	産業振興課 観光交流協会	—	—	—	新型コロナウイルス感染拡 大により事業中止
4	夜景・ナイツ スポットの選定	夜景やナイツスポットとして観光 誘致できる場所を選定し、整備を 図る 新たな観光資源として広報するこ とで、来街者の獲得を図る	「ウェルカム」事業 延期後実施予定期 間：令和3年11月～ 令和4年1月 主催：東京観光財団 受託者：凸版印刷 提案者：足立区観光 交流協会 ※引き続き関係者と 連絡を取り合ってい く 令和3年9月現在、ナ イツスポットから、 千住七福神めぐりを 軸にした来街者促進 イベントに企画変更	中止	「ウェルカム Tokyo」事業の内容 や結果等を参考に、 今後の活用方法等を 検討していく 令和3年9月現在、 新型コロナウイルス 感染症による影響を 受け、今後もナイツ スポットを軸にした 来街者の獲得につ いては慎重に検討し ていく	レガシー	経済・観光	産業経済部	観光交流協会	—	—	新型コロナウイルス感染症 の影響により、令和3年度 に延期	新型コロナウイルス感染症 の影響により、中止（主催 者の（公財）東京都観光財 団「10月29日付3公東観地 事第599号決定」） 令和3年9月に、ナイツ スポットから、千住七福神め ぐりを軸にした来街者促進 イベントに企画変更したが コロナ禍で実施できず
5	観光案内板のサ イン更新（多言 語化）	北千住駅に設置されている観光案 内板のうち、多言語化の標記が遅 れているものを更新する	令和2年度で終了	終了	事業完了につき終了	レガシー	経済・観光	産業経済部	観光交流協会	—	北千住駅ペDESTリアン デッキ上観光案内板の更新 データ作成（緊急事態宣言 発令により設置は見送り）	北千住駅ペDESTリアン デッキ上観光案内板の更新 （令和2年10月）	—

※所属順＞3年度実施規模順

No.	事業名	目的・概要	令和3年度実施内容	令和3年度事業結果	令和4年度以降の方向性	事業分類 (機運・レガシー)	分野 (5専門部会)	担当部・室・局	担当課	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)
1	東京2020大会チケットを活用した事業	東京2020大会チケットを活用し、開催機運醸成等を行う	各所管毎のチケット活用事業を取りまとめとめて購入したが、東京2020大会が無観客になったことに伴い中止購入代金については、別途返金された	中止	令和3年度で終了	機運醸成	広報・広聴	政策経営部	経営戦略推進担当課	-	-	大会延期に伴い令和3年に延期	東京2020大会が無観客開催となったため中止
2	駅構内横断幕(ゆかりの選手出場)	足立区ゆかりの選手を応援するため、駅構内に横断幕を設置する	パブリックビューイングの中止に伴い、駅前の横断幕掲示については、中止	中止	令和3年度で終了	機運醸成	広報・広聴	政策経営部	経営戦略推進担当課	-	-	-	パブリックビューイングの中止に伴い、駅前の横断幕掲示については、中止
3	あだち広報による情報発信マスコミに向けた情報発信	・広報紙はオリパラ担当と連携しながら、統一したキャッチやロゴなどを用いたコラムを定期的に掲載し、区民の機運醸成を図る ・オランダ連携プロジェクトについては、広報紙でコラム「HALLO! オランダ TOPIC!」等により引き続き情報発信を行っていくとともに、マスコミに向け効果的な情報発信を行う	・広報紙への記事掲載 ・報道機関へのプレスリリース	継続	レガシー情報についての情報発信継続	機運醸成	広報・広聴	広報室	報道広報課	・オランダ連携プロジェクトのコラムを継続	・7月10日号より月一回、若きアスリート等を紹介する「オリパラ関連コラム」の連載を開始 6競技 9競技 11名及び2団体	・「オリパラ関連コラム」ではスポーツ分野だけでなく文科系分野にも拡大 8競技 6名及び2団体 (～11/10号)	・5月10日号から月一回「SDGsコラム」の連載を開始し、2/10号までに区の取組10例を紹介
4	マスコミに向けた戦略的な情報発信	区が実施する事業のみならず、地域で実施するイベントなどの情報も積極的に収集し、関連付けてマスコミに情報提供するなど、戦略的な情報発信を行い、露出の増加を図る	・報道機関へのプレスリリース	継続	レガシー情報についての情報発信継続	機運醸成	広報・広聴	広報室	報道広報課	提供：合計558件(うち地域情報148件) 掲載：合計283件(うち地域情報48件) ・冬の花が出荷時期を迎える ・千住の印刷会社が創業200年記念に紙製の刀「紙切丸」を製作	提供：合計509件(うち地域情報143件) 掲載：合計317件(うち地域情報45件) ・大相撲「足立場所」開催 ・長門小で浸水被害を想定したAR体験 ・1964東京大会体操男子団体金メダリストが中学生に講演	提供：合計606件(うち地域情報81件) 掲載：合計408件(うち地域情報86件) ・コロナ禍における区内企業・団体紹介(フェイスシート製作、アベノマスク割 など) ・取り壊す直前の防空壕で地域の方に当時の様子を語る	【12月末まで】 提供：合計389件(うち地域情報86件) 掲載：合計163件(うち地域情報27件) ・東京女子医大足立医療センターでヘリ発着訓練実施 ・区役所展望レストラン「ソラシタ」で子ども食堂スタート
5	広報番組オリパラ特集	期待の子ども、オリパラ広報インタビューとのコラボなどの番組を制作・放映し区民の機運醸成を図る	・広報番組制作、放映	継続	レガシー情報を広報番組に活用する可能性有	機運醸成	広報・広聴	広報室	報道広報課	-	足立区広報番組3月放送 「あだちのキラキラ★ GIRLS AND BOYS—東京2020オリンピックまで、あと4カ月！スペシャル—」	足立区広報番組9月放送 「あだちから—足立を愛する男たちの挑戦—」 足立区広報番組1月放送 「名家のかがやき 江戸の美ここに極まれり 前編」 足立区広報番組1月放送 「名家のかがやき 江戸の美ここに極まれり 後編」	足立区広報番組8月放送 「Deaf デフ—手話という言葉の葉—」
6	2020あだワン第10回記念大会	令和2度に第10回を迎えるあだワンCMグランプリ募集内容にオリパラの要素を追加し、区民の機運醸成を図る	・あだワンCMグランプリ開催	継続	例年どおりに事業実施	機運醸成	広報・広聴	広報室	報道広報課	-	-	第10回あだワンCMグランプリ実施 ・映像制作ワークショップ開催 ①小学生向け1回 ②中学生以上対象はwebで2回実施 ・ANZEN漫才が特別応援団となり応援メッセージ発信 ・デジタルハリウッド大学との連携企画 ・応募総数62作品(CM部門52点、お気軽投稿部門10点) ・グランプリ、足立成和信用金庫賞、ジェイコム東京 足立局賞各、審査委員会特別賞3点	第11回あだワンCMグランプリ実施 ・映像制作ワークショップ開催(小学生対象、中学生以上対象(WEB各1回)) ・応募総数83点(CM部門80点、お気軽投稿部門3点) ・グランプリ、準グランプリ、足立成和信用金庫賞、ジェイコム東京 足立局賞各、審査委員会特別賞3点

※所属順＞3年度実施規模順

No.	事業名	目的・概要	令和3年度 実施内容	令和3年度 事業結果	令和4年度 以降の方向性	事業分類 (機運・ レガシー)	分野 (5専門部 会)	担当部・室・ 局	担当課	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)
7	広報紙上でのカ ウントダウン	大会の機運醸成を図るため、広報 紙の一面にオリンピック、パラリ ンピックまでの日付を記載する	・広報紙への掲載	中止	通常紙面での発行継 続	機運醸成	広報・広聴	広報室	報道広報課	—	掲載開始	R2.3.25号を最後に掲載休 止	掲載休止を継続
8	スポーツストー リー	区内でスポーツに関わっている人 (選手、裏方、道具の製造者など など)を集めて、一人5分程度で 順番に、自分のストーリーを語っ てもらい作成した動画をデジタルサイネー ジ、動画であだち等で公開する	・職員による動画撮 影 ・動画公開	中止	未定	機運醸成	広報・広聴	広報室	報道広報課	—	コロナ禍で実施できず	コロナ禍で実施できず	コロナ禍で実施できず
9	あだち広報オリ パラ特集号	オリパラ開催前に、足立区出身・ 在住の出場選手(将来の有望選 手)の紹介など。その先のレガ シー事業も紹介し、区民の機運醸 成を図る	・特集号としてあだ ち広報発行	継続	通常紙面での発行継 続	機運醸成	広報・広聴	広報室	報道広報課	—	・あだち広報12月25日号で オリンピック出場を決めた 足立区出身の選手を一面で 紹介 ・あだち広報12月25日号で オリンピック出場が期待さ れる足立区ゆかりの2選手 を紹介 ・あだち広報3月25日号で 障がい者スポーツに励む大 学生を特集	オリパラ出場(予定・将来 含む)選手やレガシー事業 の紹介	・あだち広報7月10日号で 足立区出身のオリ出場選手 を特集 ・あだち広報8月10日号で 将来のパラリンピアを目指 す若き2選手を紹介
10	広報紙	「あだち広報」の文字をオリパラ カラーにする	・色変更によるあだ ち広報発行	継続	通常紙面での発行継 続	機運醸成	広報・広聴	広報室	報道広報課	—	オリパラ特集号を実施(文 字のオリパラカラーは未実 施)	オリパラ特集号を実施(文 字のオリパラカラーは未実 施)	・あだち広報7月25日号一 面をオリンピックのイメー ジカラーで発行 ・あだち広報8月25日号一 面をパラリンピックのイ メージカラーで発行
11	「お問い合わせ コールあだち」 オリパラ関連 「FAQ」の準 備・充実	FAQを各所管と協議のうえ整備 し、コールセンター業務において オリパラに関する問い合わせ等に 円滑に回答する	・スポット(イベン ト)受付により問合 せ対応 問合せ件数184件	復活	終了	機運醸成	広報・広聴	広報室	区民の声相談課	オリパラFAQ作成協力依 頼の通知を全庁に向け出す 操作研修時にその説明会を 合わせて行う	オリパラ開催直前、最中、 終了後等、時間経過に合わ せてFAQのフラッシュ アップを図る	コロナ感染の収束または拡 大状況を見極めつつFAQ の準備を進める	国や都の整備状況を注視し ながら、時期を見極め 「FAQ作成依頼」について 文書配信し整備する ・問合せ件数 184件
12	大会チケットプ レゼント企画	広報紙のオリパラ特集と合わせて チケットのプレゼント企画を実 施し、開会まで区民の機運醸成を図 る	広報紙のオリパラ特 集と合わせてチケッ トのプレゼント企画 を実施する	中止		機運醸成	広報・広聴	広報室	報道広報課	—	—	大会延期に伴い中止	無観客開催により中止
13	大会マーク入り 職員名札作成	職員の名札に大会マークを入れ、 区民に対して大会の機運醸成を図 る	大会マーク入り職員 名札作成	継続	大会終了時に事業終 了	機運醸成	広報・広聴	総務部	人事課	2018年10月15日～オリパラ 担当職員等の名札にマーク を入れ配付	2019年8月19日～全職員 の名札にマークを入れ配付	継続	2021年9月5日終了 9月6日よりSDGsロゴに変 更
14	マイナンバー講 演会参加者への 観戦チケットプ レゼント	枚数：5枚 対象者：マイナンバー講演会参加 者	無観客での開催にと もない記念品を送付 する	復活	実施予定なし	機運醸成	広報・広聴	区民部	個人番号カード 交付・普及推進 担当課	—	12月1日マイナンバー講 演会実施 参加者の中から5組10名に チケットプレゼント決定	大会延期にともないチケッ トプレゼント延期	無観客での開催にともない チケット配付を中止 当選者5組10名に対し記念 品(ペアタンブラー、タオ ルマフラー2枚)を贈呈
15	大会マーク入り 婚姻届作成	婚姻届けに大会マークを入れ、区 民に対して大会の機運醸成を図 る	令和2年度で終了	終了	令和4年度以降は実 施予定無し	機運醸成	広報・広聴	区民部	戸籍住民課	—	12月25日～3,000部を配付	2020年9月30日にマスコッ トの使用期限が終了したた め、廃棄済	—

※所属順＞3年度実施規模順

No.	事業名	目的・概要	令和3年度 実施内容	令和3年度 事業結果	令和4年度 以降の方向性	事業分類 (機運・ レガシー)	分野 (5専門部 会)	担当部・室・ 局	担当課	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)
16	大会マスコット ウェディングパ ネル作成	婚姻届提出時に記念撮影に使用するウェディングパネルを、大会マスコットに変更する	実施予定なし	終了	実施予定なし	機運醸成	広報・広聴	区民部	戸籍住民課	—	2020年3月20日～2020年12月31日展示	2020年3月20日～2020年12月31日展示	—

※所属順＞3年度実施規模順

No.	事業名	目的・概要	令和3年度 実施内容	令和3年度 事業結果	令和4年度 以降の方向性	事業分類 (機運・ レガシー)	分野 (5専門部 会)	担当部・室・ 局	担当課	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)
1	SDGsの普及啓発	SDGsの推進について区民及び職員への普及啓発を行う	・広報紙等、区の広報媒体を活用したPR ・職員向け研修の実施	新規	大会終了後も継続実施	レガシー	広報・広聴	政策経営部 広報室	政策経営課 報道広報課	—	—	—	・職員研修 9月10日実施34名、12月24日実施78名  ・あだち広報5月10日号から月一回「SDGsコラム」の連載を開始し、2月10日号までに区の取組10例を紹介
2	世論調査	東京2020大会に向けた区の取り組みで区民が関心のあることや新たに始めたい活動の有無についての設問を設けることにより、担当所管が進める関心の薄い層の行動変容につながる取り組みや大会後を意識したレガシー創出事業に寄与するツールを提供する	大会前後を意識したレガシー創出事業に寄与するツールを提供する	継続	大会後のレガシー創出事業に寄与するツールを提供する	レガシー	広報・広聴	広報室	区政情報課	【質問項目】 ■2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた区の取り組みで関心があること ■新たに始めたいスポーツ、文化、ボランティア活動の有無 ■スポーツ、文化、ボランティア活動を新たに始めるきっかけ など 【標本数】3,000 【回収数】1,665 【回収率】55.5%	質問項目】 ■2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた区の取り組みで関心があること ■新たに始めたいスポーツ、文化、ボランティア活動の有無 ■スポーツ、文化、ボランティア活動を新たに始めるきっかけ など 【標本数】3,000 【回収数】1,590 【回収率】53.0%	質問項目】 ■2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた区の取り組みで関心があること ■新たに始めたいスポーツ、文化、ボランティア活動の有無 ■スポーツ、文化、ボランティア活動を新たに始めるきっかけ など 【標本数】3,000 【回収数】1,746 【回収率】58.2%	質問項目】 ■2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた区の取り組みで関心があること ■新たに始めたいスポーツ、文化、ボランティア活動の有無 ■スポーツ、文化、ボランティア活動を新たに始めるきっかけ など 【標本数】3,000 【回収数】1,709 【回収率】57.0%
3	区ホームページの「区民の声」の入力フォームに、写真を添付して送れる機能を追加する	大会を契機に、「区民の声」の制度をより充実させ、大会のレガシーとする	・R3.4写真添付機能実装	継続		レガシー	広報・広聴	広報室	報道広報課 区民の声相談課	—	ホームページリニューアルに向けた調整	写真添付機能実装に向けた調整	令和3年4月1日 写真添付機能運用開始
4	インスタグラムの活用	インスタグラムを活用しオリパラの機運醸成につなげる	未定	継続	未定	レガシー	広報・広聴	広報室	報道広報課	—	導入検討	導入検討	導入検討 観光交流協会では令和3年5月24日に開設・投稿開始
5	2020ホームページリニューアル	令和2年3月を目標に、区公式ホームページリニューアルを行う 災害時に耐えるシステムの構築、自動連携の強化、多言語対応の拡充、各種コンテンツページの整備を行う		継続		レガシー	広報・広聴	広報室	報道広報課	—	ホームページリニューアルに向けた調整	2020年3月リニューアルオープン ・翻訳言語数 4言語→15言語 ・防災行政無線との連携 ・2020年5月20日やさしい日本語導入 ・足立区に所縁のある出場選手を応援する特集ページを作成	・GameChanger（オランダ連携）の動画リング掲載 ・翻訳機能の拡充を検討（108言語対応（2022年4月実装予定））
6	あだち広報電子版の多言語化	来訪する外国人、区内在留・在住外国人が区の情報をより入手しやすくするため、また、区の魅力を効果的に伝えるため、多言語に対応したあだち広報をデジタルブック形式で配信する		継続		レガシー	広報・広聴	広報室	報道広報課	—	平成31年4月1日 電子版の多言語化導入 日本語／英語／韓国語／中国語繁体字／中国語簡体字／タイ語／ポルトガル語／スペイン語／インドネシア語／ベトナム語	・電子版の多言語版（10言語）配信継続 ・あだち広報9月25日号からLINEでの配信開始	・電子版の多言語版（10言語）配信継続 ・LINEでの配信継続
7	区政を語り合う会「パラスポーツで共生社会を目指す」について語り合う	障がい者がスポーツを足立区で気軽に楽しめるようにするため、オランダ連携事業（ワークショップ）参加者の障がい者及び支援者（障がい者施設職員等）と語り合い、足立区版SSP（スポーツ・サイン）実施に活かしていく	新型コロナウイルス感染拡大により実施せず	中止	あだちスポーツコンシェルジュの運営等、スポーツを通じた障がい者のスポーツ参加を目指した結果を受けて実施内容を検討する	レガシー	広報・広聴	広報室	区民の声相談課	—	【開催日】令和元年11月25日 【参加人数】18名 （参加者8名、区側10名）	—	新型コロナウイルス感染拡大により実施せず



※所属順＞3年度実施規模順

No.	事業名	目的・概要	令和3年度 実施内容	令和3年度 事業結果	令和4年度 以降の方向性	事業分類 (機運・ レガシー)	分野 (5専門部 会)	担当部・室・ 局	担当課	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)
8	区長の「区民の 声からPICK UP」	区長目線で「区民の皆さまにお伝えしたい」情報をお届けするページを開設し、区からの情報発信充実を図る	・ページ開設 ・定期的な情報発信	新規	大会終了後も継続実施	レガシー	広報・広聴	広報室	区民の声相談課	—	—	—	令和3年4月1日投稿開始 【1/31現在】 投稿数44件
9	区政モニターア ンケート	令和2年度区政モニターアンケートにおいて、オリパラをテーマに、大会前と大会後の2回に分けて、区民の意識変化や行動変容について把握・分析する	実施未定 スポーツ関係の部署 からの要望に応じて 実施	中止	実施未定 スポーツ関係の部署 からの要望に応じて 実施	レガシー	広報・広聴	広報室	区政情報課	—	—	世論調査により、調査・分 析を行ったため中止した	世論調査により、調査・分 析を行ったため中止した
10	区政モニターア ンケート	令和元年度区政モニターアンケートにおいて、オリパラをテーマに、大会開催まで数か月の時点における区民の意識について把握・分析する	世論調査により、調 査・分析を行ったた め中止	中止	令和3年度で終了	レガシー	広報・広聴	広報室	区政情報課	—	世論調査により、調査・分 析を行ったため中止した	世論調査により、調査・分 析を行ったため中止した	世論調査により、調査・分 析を行ったため中止した